

# 未来んかいちゅひさ出じゃさな 未来に一步踏み出そう

ニュースピーカー(新しい話者)たちの声



しまくとぅばシンポジウム  
2024

# しまくとぅばシンポジウム2024

未来んかい(一歩)ちゅひさ、出(っん)じゃさな  
未来に一歩、踏み出そうよ

島袋賀郎  
(伊良部島)

東盛あいか  
(与那国島)

白保椋之  
(波照間島・石垣島)

濱田七海  
(喜界島)

半嶺まどか  
(石垣島・沖縄島)



平良美乃  
(沖縄島)

崎浜秀太  
(沖縄島)

松田美怜  
(沖縄島)

町田星羅  
(沖縄島)

町田美子  
(沖永良部島)

主催:しまくとぅばプロジェクト(西岡 敏、半嶺まどか他)  
2024年9月18日 沖縄県立博物館・美術館(おきみゅー)

はじめに：舵とうい（パネルコーディネーター）のうむい ..... 2  
 半嶺まどか（名桜大学・デンバー大学）

第一章 ..... 8  
 英語を勉強するうちに自分の故郷のことばについて全く知らないことを疑問に思ったんです  
 濱田七海（九州大学大学院博士前期課程）

第二章 ..... 11  
 いつも目につくところに 沖永良部の思い出と島むにがあるようにしたい  
 町田美子（あしまなの木）

第三章 ..... 16  
 祖母の入院がきっかけで、学びはじめた故郷のことば  
 崎浜秀太（名護ニュースピーカーワークショップ・ゆんたく会）

第四章 (1) ..... 20  
 大和や他の人に比べて、劣っていると思わないでいいんだ、ありのままでいいんだ  
 松田美怜（沖縄科学技術大学院大学・うむい★プロジェクト）

第四章 (2)  
 沖縄語を学んだり、話したり、一緒に集まれる場所を作っていきたい  
 町田星羅（読谷村史編集室・ハワイ大学院博士後期課程・うむい★プロジェクト）

第四章 (3)  
 うちな一ぐちを使うことは、間違ってもひっかかりながらも、とても面白い  
 平良美乃（しまくとうば普及センター・うむい★プロジェクト）

第五章 ..... 30  
 沖縄島に住む「海洋池間民族」の若者たちの気合い  
 島袋賀郎（沖縄伊良部島郷友会前里添支部長・海洋池間民族青年部）

第六章 ..... 35  
 継承に向けて若い人の強みは、尻尾になって、新しいものを作っていくこと  
 白保椋之（やいまむに勉強会）

第七章 ..... 43  
 与那国語はカッコいいと思う、そのまっすぐな気持ちが大事  
 東盛あいか（俳優・映画監督）

編集後記 ..... 49  
 藤田ラウンド幸世（大東文化大学）

# はじめに：舵とうい（パネルコーディネーター）のうむい 半嶺まどか（名桜大学・デンバー大学）

---

ばーなーや、半嶺まどかでいどうあんずゆー。ばーや、いしゃなぐずいまぬ めーらむにゆならひうるゆー。ばーや うくいなーぬ 与那原げ やらびぬ ばしゅ やーにんじゅさーり くいちくい たゆー。やっそんが、ぶげーぬ すいまむにゆ なま ならひうるゆー。

(私は半嶺まどかというものです。私は、石垣島の宮良のことば(めーらむに)を勉強しています。私は、沖縄島の与那原島に子供の時に、家族で引っ越してき、与那原で育ちましたが、自分のルーツのことばとして、今、宮良のすまむにを勉強しています。)

のーでいどう しいまむにゆ ならひうるかーでいあんずかー ぱなすぬ ながさーなりねーぬ ゆー。やっそんが、ばーや しきんぬ ふかぬシマ、ヤマトんが むぬならひうったばしゅ、のーでいどう ばーや 琉球ぬむにゆ ぱなはらぬゆ かんがいてー、がまらは一なりり、しいまむにとぅ、うちなーぐちゆ ばぬん ならひぷさんでい うむい、なま習ひうるゆー。どぅーぬ しまぬくとう ばや、 あったらは一はばどうやるでい うむいうるゆー。

(私自身は、石垣島の宮良のことば(地元の人、めーらむにと呼ぶ)を、勉強しています。私は沖縄島の与那原で育ったのですが、父方は石垣島の宮良という村出身ですので、与那原のうちなーぐちと、石垣のめーらむに(宮良ことば)の両方を勉強しています。なぜ、私が石垣のことばを勉強するようになったかという話は長くなりますが、海外や県外、本土での経験を通じて、自分の生まれた場所、育った場所のことばをなぜ私が知らないのかと考え始め、自分のアイデンティティを考えた時に、しまのことばを勉強したいと思うようになりました。)

この冊子を編集するにあたって、改めて自分自身のしまくとぅばとのかかわりについて考えてみました。とはいっても、一人で勉強するのは、とても難しく、地域の先輩方や地域の先生方に教わっています。私の例のように、一度、日本語に切り替わってしまった場合は、話し出したり、使い出したりすることは、課題が多いと実感しています。また、大学では、しまことばを話す場所はないため、安心して練習することができる場所を作ることに、まず苦労しました。外国語を習得するのは、難しいですが、それ以上にしまのことばの習得には、独特の課題があることが応用言語学からの研究で明らかになっています。琉球諸語のような少数派の言語は、歴史の中で教育政策や言語政策、何が正しいのかという社会的な規範によって、不可視化されてきました。琉球諸語は、最近では、「方言ブーム」などという社会的な流れにも影響されて、注目が集まってるように思います。

しかし、現実には、学校を含め、社会で琉球諸語を話すことが普通ではない状況になっています。そのため、日本語が規範となっている学校や大学といった場所で、私が一人で琉球諸語で話し始めると、「おかしい人」という目で見られることも多くありました。そんなことをして意味があるのかと言う方も多くいました。また、私はうちなーぐちと八重山のことばの二つを学んでいるため、ルーツがあるとはいっても、「本当の島の人間」として認めてもらえない、というようなことも経験しました。かといって、私は、八重山のルーツであることから、「ウチナーンチュ」という一つのカテゴリーには、収まりきれない部分も持っています。そのような複合的なアイデンティティを持つ個人が、今の時代に琉球諸語を学ぶことの意味について考えることが必要になってきています (半嶺・ズラズリ、2023)。

世界に目を向けてみると、イギリスの島であるマン島では、マン島語という言語を話す人々が、一度は危機的な状況にあった島のことばを学びはじめています。北欧のフィンランドでは、サーミ語という先住民言語を話す人々が、学校や保育園で複数のサーミ語を教え、二言語以上話す子ども達が育っています。少数言語、危機言語、先住民言語とも呼ばれる言語の現実、日本や琉球列島だけではないことがわかります。多言語を使用する人口に目を向けてみましょう。世界では多くの人が「母語」「母国語」「第一言語」「家庭内言語」以外の言語を「学習」して身につけて使用しています。複数の言語を日常的に使いながら生活する人の割合は、世界の全人口の 60% に達するとも言われています (Galla, 2020)。

本冊子のもととなる、2024 年 9 月 18 日に沖縄県立博物館・美術館講堂で行われた「しまくとぅばシンポジウム」では、未来に目を向けた若い世代に焦点を当て、琉球諸語の継承を考えるために、新しい話者（ニュースピーカー）をテーマとしました。地域のことばを将来に継承したいという気持ちを持った 20 代～30 代の皆さんが、那覇の沖縄県立博物館・美術館に集まって登壇者として、シンポジウムを開催しました。少数言語の再活性化研究では、2020 年ごろから特に欧州において「新しい話者」に焦点が当てられてきました。ここで言うところの「新しい話者」とは「言語シフト（言語の取り替え）が起こった後に、大人が年長者からの正式な訓練を通じて言語を学んだ、または自ら子ども時代のことを思い出しながら言語を使用し始めるという方法で、その言語を『再学習』した言語コミュニティのメンバー」を指しています。この定義はあくまでも一つの例であり、もちろんヨーロッパとは事情が違う奄美・沖縄地域での琉球諸語を巡る状況は常に変化し続けています。本シンポジウムでは、言語の再活性化の一環としてその言語を学び使用するコミュニティメンバーを「新しい話者（new speaker）(Costa 2015, O'Rourke ら 2015)」または、「ニュースピーカー」と呼んでいます。

琉球継承言語研究会 (2025) のシンポジウムによると「新しい話者」とは、かつては子どもの頃に家庭や地域社会で身につけていた「シマ（地元・地域）のことば」を自主学習や、流暢な話者から学ぶ方法で身につけたあるいは身につけようとしている人のことを指すと定義されています。この

冊子に登場するみなさんは、まさに自分自身が生まれ育った場所、またはルーツのある琉球諸語を自主学習や、流暢な話者から学んだり、仲間同士で使用し続けているため、この定義に当てはまると考えられます。彼ら・彼女らにとって、自分のコミュニティの琉球諸語を身につけることに、どのような意味や意義があるのでしょうか。また、どのような課題を乗り越えられれば、将来、琉球諸語をもっと安心して使える場面を本当の意味で増やすことができるのでしょうか。

多くの場合、多数派の言語、例えば現在、標準的な言語として位置する日本語の共通語を使用する人にとっては、琉球の言語や人々は、あまり関係ないと思われるかもしれません。琉球列島は、観光に訪れるだけの地域だと思ふ方もいるかもしれません。琉球列島のコミュニティ内でも、「話そうとするのは意味がない」「若い人のしまくとぅばは、間違いが多く、恥ずかしい」などと否定的な意見を聞くこともあります。これらの背景にあるのは、琉球諸語に対する歴史的阻害と政策上の不可視化、そして、そのコミュニティ内からの否定的な態度です。まず、社会の中で疎外されてきていた言語であるということ、さらに、新しく学ぶ第二言語話者としての困難が見えてきます。その意味で、ニュースピーカーは、二つの意味での難しさを抱えているとも言えるでしょう。しかし、そのような困難もあるなかでも、ニュースピーカーたちは、島のことばを習おうとしています。

このような困難さを抱えながらも、この冊子に登場するニュースピーカーたちの語りを通して、「未来への希望」を感じることができると思います。この冊子を手にとってくださった皆さんには、日本国内に少数言語と言われる言語があること、そして少数言語を話す人々がいることを、頭だけではなく、「心」で理解して欲しいと思っています。

#### 参考文献

- 半嶺 まどか・ズラズリ 美穂 (2023) 「新しい話者のための言語継承アプローチ：第二言語習得理論から琉球諸語の継承を考える」『日琉諸語の記述・保存研究』 1: 3-23
- Costa, J. (2015) New speakers, new language: On being a legitimate speaker of a minority language in Provence. *International Journal of the Sociology of Language*, 231, 127–145.  
<https://doi.org/10.1515/ijsl-2014-0035>
- Galla, (2020). He pūko‘a kani ‘āina: Creating Pathways for Indigenous Language Vitality TEDxJIBC  
< <https://youtu.be/fvArPvKA4yk?si=MIFczxzq1D2j-aK->> (accessed on March 3rd).
- O'Rourke, B., Pujolar, J., & Ramallo, F. (2015) New speakers of minority languages: the challenging opportunity—Foreword. *International Journal of the Sociology of Language*, 2015 (231), 1-20.



### 左側は島のことば

舵とうい（半嶺まどか）

けーらんなるーり、みしゃろーるんねーらー？  
きゅーや、ばんたはーるなか、くままでい おー  
りたぼーり、しかいっとう みーはいゆー。ばー  
や、半嶺まどかでいどう あんずむぬゆー。どー  
でいん みしったぼーていゆー。ばーぶげーや、  
いしやなぐずいまぬ めーらから、ぶねーや  
うくなーぬ 与那原ぬ ぷいとうどうやり  
きー、なま、ばーにむとうぬ、めーらぬむにゆ、  
ならいうるゆー。あんてー、きゅーや、「かじとっ  
い」ぬ 役職ゆ たぼーらりてー、んめーま、  
いふーなーぬくとう、いふーなーむにんあるか

### 右側は日本語

パネルコーディネーター（半嶺まどか）

皆さん、こんにちは。今日は、お忙しい中、こちらの会場までお越しくださり、誠にありがとうございます。私は、半嶺まどかと申します。よろしく申し上げます。私は、父が石垣島の宮良、母は、沖縄島の与那原の人でありますので、今、私のルーツである石垣の「めーらむに」を習っています。今日は、司会の役をいただきました。少し変なところや、言葉に詰まることもあると思いますが、ご寛容いただき、どうぞ最後まで、お聞きください。

やーでい うむいうっそんが、おーでいまで  
どーでいんしきたぼーらー。

今年ぬ シンポジウムぬテーマや「未来んかい、  
ちゅひさ、んじゃさな」でい、なまがら、しま  
くとうば すまむにゆ、未来げ、のーばひー  
どう、つなぎ、まーずんさーり、ぱなひ、継承  
なるかやーでいぬくとう、けーらんなるーり、  
けーらとう まーずん 考えうるでい、うり  
どう きゅーぬ テーマどうやるゆー。

あんてー、きゅーぬ 登壇者や、濱田さん、町  
田さん、崎浜さん、島袋さん、松田さん、町田  
さん、平良さん、白保さん、東盛さんぬ登壇者  
や、むーる、新しい話者でいはず、くとうどう  
やるゆー。くぬ新しい話者でいはずむぬや、琉  
球諸語、マイノリティー言語ゆ、やらびぬば  
しゅ、ならひうらなーだそんが、ういぶいと  
う どう なるとうどう、めーぷいていーずぬ む  
にし、うぬマイノリティーぬ むにゆ ならひ  
うる ぴとうぬ くとうどうやるゆー。あん  
てー、ばんだ、むーるネイティブスピーカー  
あらぬきー、ばんだーぬアクセントとか、むぬ  
ぬいふーなーぬ、ちがとーる、ちがいゆる場所  
もあるかやーでいうむいしゃんが、きゅーや、  
むーるし、むーるさーり、ぐいばりうりきー、  
どーでいんや、おーびまでい、まーずんし、は  
ららーでいうむいゆるき、おーびまでい、しき  
たぼーんなーらー。

きゅーや、第一部「それぞれの島から」でいく  
とう。まずや なーなーぬ島ムニさーり、まず  
濱田七海さんぬ、喜界島から。また、あの一、  
喜界島、沖縄、名護、読谷、浦添、宮古の伊良  
部島、で、石垣、波照間、与那国でい、むーる  
ぬばなし、しきらんゆー。じゃ、まずは、濱  
田さん、どーでいん、ならしたぼんなーらー。

● 今年のシンポジウムのテーマは、「未来に 一  
歩踏みだそう！」ということで、今から、しま  
くとうば、島むにを、未来にどうやって繋ぎ、  
一緒に話すことができるかということ、皆さ  
んと一緒に 考えようというテーマとなってい  
ます。

● そして、今日の登壇者は、濱田さん、町田さん、  
崎浜さん、島袋さん、松田さん、町田さん、平  
良さん、白保さん、東盛さんというすばらしい  
登壇者で、全ての人「新しい話者」という立  
場にある方々です。この「新しい話者」という  
のは、琉球諸語のようなマイノリティーの言語を  
習っている人たちのことです。そして、私たち  
は、母語話者ではないので、私たちの発音とか、  
ことばにはおかしく聞こえるところもあるか  
と思います。しかし、今日は、最後まで、一緒に  
皆んなで頑張っていこうと思っていますので、  
どうぞ最後までお楽しみください。

● 今日の第一部は、それぞれの島からということ。  
まずは、それぞれのしまくとうばで、まず濱田  
七海さんの喜界島からです。また、その、喜界  
島、沖縄名護、読谷、浦添、伊良部島、そして  
石垣、波照間、与那国という順で皆さんのお話  
を聞いていきます。それでは、まずは、濱田さ  
ん、どうぞお話をお聞かせください。



# きゅーぬ ぱなすい (今日の内容)

## 第一部：それぞれの島から

- ① 濱田七海さん：喜界島
- ② 町田美子さん：沖永良部島和泊
- ③ 崎浜秀太さん：名護市
- ④ うむい★プロジェクト松田さん：読谷村楚辺、町田さん：読谷村儀間、平良さん：浦添市
- ⑤ 島袋賀郎さん：宮古伊良部島佐良浜
- ⑥ 白保椋之さん：波照間南村 × 石垣島新川
- ⑦ 東盛あいかさん：与那国島租納)

## 第二部：パネルディスカッション

## 第一章

英語を勉強するうちに自分の故郷のことばについて全く知らないことを疑問に思ったんです  
濱田七海（九州大学大学院博士前期課程）



### ■ 濱田七海さんのプロフィールと好きなしまことば

「私は喜界島出身ですが、ことばを含む故郷について知らない自分について考え始め、九州大学で喜界島のことばを記録、記述する研究をしています。」

#### 「はげー・あげー」

（意味）言い方を変えることで、喜怒哀楽全てを表すことができることば。

（理由）喜怒哀楽全てを表すことができる便利で面白いことばだと思うから。

皆さん、うもーり。わの一、はまだななみど。にやま、九州大学じ、しまゆみたよば勉強すい。わの喜界島ぬまりじ、高校までい、しまでいすだちゃんどお。うんとけえ、しまぬ伝統ねえ、きよおむねんたんがら、大学じええ、えいごお勉強しよったわけ。

あっしじゃんけど、大学じ勉強すん間に、どううぬしまゆみたよおばまったくわからんちゅんことに疑問があい、大学院じしまゆみたよおば勉強すんことにさんどお。

喜界島ねえ 37 ぬ集落か°あてい、それぞれちがゆんゆみたよおばしゃびとぅい。わのうんなかじむばあちゃんのやあか°あん。なあとうゆみたよおば研究すんどお。この丸の辺り。にやまあわか°はなしすんゆみたか°なあとうゆみたどお。

しまじむ、しまゆみたよおばかゆんちゅんちやあや60さいからういいぬちゅんちやあじゃてい、うりよりさぬちゅんちやあやほとんどしまゆみたよおばかわんどお。わんなあやあじむ、じいちゃんばあちゃんたあやしまゆみたじはなしすんけど、わんぬうやや、わんにはなしよおばすんとけえ、共通語にちかさんゆみたよおばかゆんどお。うんゆみたあ はんすうふつうごっちやっとうすじゃんけど、おきなあじゅんうちなーやまとうぐちゅんゆことじゃか°。

だから私も普段は、こんな感じで話してるから、伝統的な方言を話すっていうのはまだちょっと難しいです。話せっち言われても、全然話せんし、だから、この発表も調査に協力してくださってる方に訳してもらってます。

皆さん、ようこそ。私は濱田七海です。九州大学で喜界島の方言を勉強しています。私は喜界島出身で、高校まで喜界島で育ちました。そのときには島の伝統には全く興味がなかったので、大学では英語を勉強していました。

しかし、そこで勉強をしていくうちに、自分の故郷のことばを全く知らないことに対して疑問に思い、大学院でしまゆみたの勉強をすることにしました。

喜界島には 37 つの集落があり、それぞれ違う方言を話していると言われていています。私の中でも特に、祖母の家がある中里集落の方言を研究しています。今、私が話していることばが中里方言です。

喜界島でも伝統的な方言を話すのは大体60代以上であり、それ以下の世代ではほとんど使用しません。私の家も、祖父母同士では方言で話していますが、私の親や、私に話をするときは標準語に近いことばを使います。このことばはハンスー普通語と呼ばれており、沖縄でいうウチナーヤマトグチのようなものです。

だから私も普段は、こんな感じで話してるから、方言を話すことは出来ないのです。話せって言われても、全然話せません。ですので、この発表も調査に協力してくださってる方に訳してもらってます。

しまじええ、公民館講座じ、しまゆみたよおばかゆん機会をとったり、小学生に狂言じしまゆみたよおばかゆんことじゃがすみとうすじゃんけど、公民館講座に参加すんちゅんちゃあや、とうしのちゅんちゃあか°うっさてい、狂言のおしかたなくすみとうんかんじじゃんけど、うりや、あのー、いとくからきたけど、終わりばあにやあわっしらるんとうんちゅうことになゆすじゃん。にやまからしまゆみたよおばならたいちゅんすんかんちゃあか°どうから興味おばむっちむらわんばあ、継承でいきらんちうむゆんどお。

にやまわんか°高校生にむきていしまゆみたぬ勉強よおば、研究すんことよおばかんがいとん。他にも、…..のこと考えてやっています。うんとりくめえにやままでいどうちがゆんアプローチよばとうとうんどお。うりじしまゆみたに興味よばむっちむらいばあありがたさんちうむとうす。ちちくりていありがたさんどお。

● 喜界島では、公民館講座で方言を話す機会を作ったり、小学生に方言で狂言を演じさせるという取り組みがあります。しかし、公民館講座に参加しているのは年齢の高い人が多く、狂言は「やらされている」ものだと考えられていて、終わったら忘れられていくというのが現状です。今後を担っていく小学生から高校生まで幅広く、自主的に興味を持ってもらわないと継承にはつながらないと思います。

● 今、私は高校生に対して方言の文法を一緒に研究する授業の準備を進めています。この取り組みはこれまでとは異なるアプローチなので、興味を持ってもらえると嬉しいなと感じています。聞いてくださりありがとうございました。



## 第二章

いつも目につくところに 沖永良部の思い出と島むにがあるようにしたい  
町田美子（あしまなの木）



### ■ 町田美子さんのプロフィールと好きなしまことば

「沖永良部島で生まれ育ち、大阪・東京で18年暮らしたあと、  
島に戻り、継承に関わる活動もしています。」

#### 「みへでいる」

（意味）ありがとうを意味する沖永良部島のことば。

（理由）周囲の島々で似た言い方をすることばは様々あるが、日常的に使うことばで、このことばだけは沖永良部にしかないと感じることばだから。島内で一番よく聞くことばであり、沖永良部の独自性が詰まっているように感じるから。

むーるなげ をうがみやぶら。沖永良部島から  
ちゃーぶたぬ 町田美子<sup>ひろこ</sup> でいるどー。沖永良  
部島は うちなーから ニシに 約60kmぬ  
とってくるに あやぶん。

えらぶゆりや、いるいるぬ 花ぬ さちゆぬ  
花とう 鍾乳洞ぬ 島どう あやぶん。西郷隆  
盛が もーちゃぬ 島でいむ あやぶん。

400年めーたびは、琉球王朝ぬ うさみてい  
うやぶたん。なまむ 琉球文化ぬ ぬくとうぬ  
島でいる。

わぬは 沖永良部島に うまりてい 永良部ん  
てい すだち 高校卒業しがに 島 はなり  
てい 大阪・東京にてい 18年べ くらち 2  
年めーに しまち むどうてい ちゃーぶた  
ん。なまは IT企業ぬ 会社員どう あやぶん。  
リモートし はたらちゆてい、データ分析・営  
業ぬ しぐとう しー うやぶん。

しぐとうぬ ふかわ がなしゃぬ くとう  
しー うやぶん。「あしまなぬ木」は 沖永良  
部島にてい わらんちゃぬ 育成活動 しゅー  
ぬ ボランティア団体でいる。「あしび」がちゃ  
な「ならでい」ふしゃむでいぬ うむいし う  
ぬ 名前 ちきやぶたん。

いちむは ビーチクリーンなどう いるいる  
活動しー うやぶん。Instagramし「あしまな  
ぬ木」検索 しー たぼり。

うりから「今帰仁村とう 沖永良部ぬ交流事業」  
に ふずから 関わてい うやぶん。今帰仁村  
ぬ ちゅー たるか うやぶんきや、ふい  
けーてい もろりば ほーらしゃ あやぶん。

みなさま こんにちは！沖永良部島から来まし  
た、町田美子<sup>ひろこ</sup>と申します。沖永良部島は、沖縄  
から北に約60キロのところにあります。

えらぶゆりや様々な花が咲く花と鍾乳洞の島で  
す。西郷隆盛の流刑地でもあります。

約400年程前までは琉球王朝の支配下にあり  
ました。現在も琉球文化が残る島です。

私は、沖永良部島に生まれて、沖永良部島で育  
ち、高校卒業後に島を離れ、大阪・東京で18  
年間暮らし、2年前に島に戻ってきました。今  
はIT企業の会社員です。リモートで働いており、  
データ分析・営業の仕事をしています。

仕事以外では、このようなことをしています。  
「あしまなの木」は、沖永良部島で子供の育成  
活動をしているボランティア団体です。「遊び」  
ながら「学んで」ほしいという想いからこの名  
前を付けました。

普段はビーチクリーンなど様々な活動をしてい  
ます！Instagramで「あしまなの木」を検索  
してください！

それから「今帰仁村と沖永良部島の交流事業」  
に昨年から携わっております。今帰仁村の方、  
いらっしゃいましたらお声がけいただけると嬉  
しいです！

ふんとうは、わぬは 島むには ちこらやぶらん。なまは むーる メモ みち うやぶん。はなさゆぬ ぐとうし ないぶしやしが、なまわ、がなぬ活動 しー うやぶん。

なま しゅーぬ くとう みーち

ていーち：Instagram ぬ 発信

たーち：島むに x○○(かけるまるまる) ぬ 実施

みーち：シマぬ くとう ならいぬ 勉強会

Instagram ぬ 発信は、横山晶子先生著書ぬ「0 から学べる島むに読本」から 情報 とぅいじゃち、あまふまち とぅばち うやぶん。「沖永良部島島ムニ」し 検索 したぼりよ。

ふぬやわ いちぶいし ぬーむ しゃぶらん。頑張ります。ちばゆんどー。

はい、えー、で、がんし

島むに x○○(かけるまるまる) ぬ実施

・島むに CM 作てい、町内にてい 定期放送 しょうやぶん

・ネーネーズさん まにため チーム作てい 活動し、発表ぬ たんびに島むにし 自己紹介 しょうやぶん

・島むに / 英語 組み合わせしやぬ イベントぬ 実施

シマぬ くとう ならいぬ 勉強会は、

・あまふまぬ シマぬ くとう ならいぬ 勉強会ぬ 実施

・あまふまぬ シマ あちがちな むーるし もーてい うやぶん

・やまち いじゃや うみち いじゃや

実は、私は島むにはしゃべることができません。今は全てメモ見えています。話せるようになりたいため、現在、これらの活動に取り組んでいます。

今やっていることは、3つあります。

第一に、Instagram での発信

第二に、島むに x (○○) の実施

第三に、地元を知る勉強会

インスタグラムの発信は、横山晶子先生著書の「0 から学べる島むに読本」から情報を抜き出し発信しています。「沖永良部島島ムニ」で検索してください。

最近、更新サボってます。頑張るま〜す。

はい、そして、

島むに x○○の実施

・島むに CM を作成して町内で定期放送

・ネーネーズさんをマネしたチームを作って 活動し、発表の度に方言で自己紹介

・方言 / 英語を組み合わせたイベントの実施

島のことを学ぶ勉強会は

・各集落について学ぶ勉強会の実施

・様々な集落を探索しながら皆で回っています

・山へ行ったり、海へ行ったり、皆で回っています (自然探索) …など

むーるし いじうやぶん。

ふりから しーぶしゃぬ くとぅ みーち

1 : 島むに ちこたぬ みゃーぎ づくい

2 : 島むに 観光ぬ 目的に しらーでい

'むーてい うやぶん

3 : 行政とあぐし わかさぬちゅーとぅ しま

むに はなさえぬ くとぅしゃぬ 育成活動

松岡修三さんぬくとぅし ゆくあ話とぅ写真し、  
みじらしゃぬ むぬ つくてい いちむ むー  
るに みゃーいぬ とくうるに 永良部ぬ思い  
出とぅ島むにが(あ)ーぬ くとぅし らーでい  
むーてい うやぶん。

観光コンテンツ

お笑いや唄、伝統文化ぬ 体験しー もろてい、

ちむに ぬくいぬ 観光体験に しらーでい

'むーてい うやぶん。

行政とぅぬ 若手話者育成

「島むに」「英検」とぅ いいーぬ ぐとぅし、

一定以上ぬ 能力者には お祝い金 いじゃ

さーでい 'むーてい うやぶん。

重要文化財(島むに)まもてい ちばとぅぬ

ちゅーふみゆぬ 動き つくい ぶしゃむでい

'むーてい うやぶん。

いちばん あとぅに しまむに はなさゆぬ

ちゅーが「かっこゆくわんや〜」でい

むーるに 'むーらえぬ くとぅし しらーでい

'むーてい うやぶん。

みじらしゃぬ うむいぬ ありば はたてい

たぼりよー。沖永良部島ちむ むーるなげ 是

非 あしびが きちたぼりよー。

皆さんでいらっしゃっています。

これからやりたいことは3つあります。

1 : 島むにを使ったお土産作成

2 : 島むにを観光のコンテンツにする

3 : 行政と一緒に、若手島むに話者育成活動

松岡修三さんのように 名言と写真で面白く作  
成し、いつも目につくところに 沖永良部の思  
い出と島むにがあるようにしたい。

観光コンテンツ

お笑いや唄、伝統文化を体験してもらって、記  
憶に残る観光体験にしたいと思っています。

行政との若手話者育成

島むにを英検と同じように捉え、一定以上の能  
力者にはお祝い金を支給。

重要文化財(島むに)を守る努力をしている者  
をたたえる動きを作りたいと思っています。

それから、最後に、島むにを喋ることができる  
方が「格好いい」と、みんなに思われるように  
したいと考えています。

面白いアイデアを教えてください。

沖永良部島にも是非遊びに来て下さいね！



ひゅーわ、しったい みへでいろどー。

今日は 誠にありがとうございました。

<えらぶむに (沖永良部のことば) の音の注釈:

横山晶子>

「をう」→ wu [wu]

「いい」→ yi [ji]

「む」→ 「っむ」 [ʔmu] のような音 (言語学では「声門閉鎖音」といいます) を表しています。



## 第三章

祖母の入院がきっかけで、学びはじめた故郷のことば  
崎浜秀太（名護ニュースピーカーワークショップ・ゆんたく会）



### ■ 崎浜秀太さんのプロフィールと好きなしまことば

「父方の祖母が入院したことがきっかけで、故郷のことばを身近に感じ、  
名護や本部の健堅のことばを学びたいと思うようになりました。」

#### 「しっぱんぷー」

（意味）ツワブキ、植物の名前で、首里那覇のことばのちーぱっばーに対応することば。

（理由）名護ことばらしい響きが一単語に詰まっているからです。

はい、ぐすーよー、ぱじーみていやーをー。  
わにや崎浜秀太ゑーびん。わにや名護ぬくとう  
ば勉強しちゅとう、くーや、ぬんでいちくとう  
ば勉強しちゅがとか、また、けっちな活動がし  
ちゆる、んでいぬぱなーしさーやーをー。

ぱじーみにゑしが、名護ぬくとうばのうわめー  
言葉や首里那覇ぬ<sup>すい なっば</sup>「ぬーぬーやいびーん」でい  
ぬ形とう違ーとうしが、うり、どうーうわめー  
しちゅぬばーあらんとう、わかーていとうらー  
しんそーりよー。

あんせー、まじえー、わにとーう、わにがやーに  
んじゅぬくとうしっちとうらしんそーりよー。  
わにや、うきなー、名護ぬ生まれゑーびん。ゆ  
んとうしぬとうじとう、たーちないぬ長男ぬう  
いびーん。ちゃっチャーや本部健堅ぬちゅー、  
あんまーや名護んちゅーゑーびん。ちゃっ  
チャーんあんまーん、やんていや、うきなーや  
まーとうぐちしかーとうてーとう、わんにん、  
やまーとうぐちびかーるしかーてい、すだー  
ていっちゃんよーをー。

あんせー、わにがぬーんでいちくとうばぬ勉強  
しちゅがんでいぬぱなーしさーやーをー。わに  
や、わらーいしちゅてーぬばーや、島ぬくとう  
ばんでいーしにすーみねんたんよーをー。  
ちゃっチャーや、をうとうじゃんばーとうか、  
また、えーかんチャーとうや島ぬ健堅ぬ言葉し  
かーていぱなーししちゅてーしが、うり、すば  
からきちゅんてーん、ぬーんうまーんたんよー  
をー。

ゑーしが、ぽーちゅなていげーら、ぱっぱー、  
ちゃっチャーぬあんまーが入院しちやぬばーぬ  
あいたんばーてーをー。うぬばーに、ちゃっ  
チャーが、ぱっぱんがてい、でーじな、よんなっ

はい、みなさん。初めまして。私は崎浜秀太  
です。私は名護のことばを勉強しているので、  
今日は、なぜことばを勉強しているか？とか、  
どんな活動をしているか？という話をしましょ  
うね。

初めにですが、名護ことばの敬いことば（敬語）  
は首里・那覇の「何々やいびーん」という形と  
は違っていますが、これは、自分敬い（失礼な  
物言い）をしているわけではないので、ご理解  
ください。

それでは、まずは、私と、私の家族のことを紹  
介させてください。私は、沖縄・名護の生まれ  
です。同い年の妻と、二歳になる長男がいます。  
父は本部・健堅の生まれ、母は名護の生まれで  
す。父も母も、家ではウチナーヤマトウグチを  
使っていたので、私も、沖縄島の共通語である  
ウチナーヤマトウグチだけ使って、育ってきま  
した。

それでは、私がなぜことばを勉強しているか、  
という話をします。私は、子どもの頃は故郷の  
ことばというものに興味はありませんでした。  
父親は、兄弟や親戚とは故郷・健堅の言葉を使っ  
て話をしていましたが、これを側で聞いていて  
も、なんとも思っていないませんでした。

ですが、大人になってから、ぱっぱー（おばあ  
さん）、父の母が入院したことがありました。  
そのとき、父が祖母に、とてもゆっくりと健堅  
のことばで話をしたのです。すると、それまで、

て一み健堅ぬくとうばちばな一ししちゃんば一  
て一を一。しちやとう、うりまでい、わにや、  
ちやっちや一たが健堅ぬくとうばちばなし一し  
ちゅんてん、ぬ一ぬばな一ししちゅが分か一ら  
んたしが、うぬば一や、意味ぬなんくる分か  
いたんば一て一を一。しちやとう、め一かん島ぬ  
くとうばんでい一しが、身近にうま一いぬぐ  
とうなてい、うりから、健堅ぬくとうば、また  
名護くとうば、ちゅんがていきちやい、また、  
どう一ち書物<sup>すむち</sup>ゆだいしち、はまてい勉強す一ぬ  
ぐとうなたんよ一を一。

あんせ一、ちげ一、わにがけっちな活動がしちゅ  
るんでい一ぬばな一しさ一や一を一。まず、  
てい一ちえ一、Twitter、なま X でいいちやく  
しが、うりしか一てい、なるびこ一、島ぬくとう  
ばちいるかじな投稿しちや一くしゑ一びん。ぬ  
んでいちあんしちゅがでいい一ね一、わにが  
かんげ一るゑしが、み一くうびて一ぬくとうば  
や、どう一ちしかいわるじょうじないるん  
でい一しがあいとう、だ一がらんでいアウト  
プットし一ぶはたんば一て一を一。ゑ一しが、  
島ぬくとうば分かぬちゅんちゃんかてい、  
あったに、うびていちゃ一きぬくとうばしか一  
ていばな一しす一しや、うっぺ一ハードルぬた  
か一はたと、また、どう一ぬすばびら一には  
な一しよ一ふぬちゅ一ぬも一らんととう、SNS  
んてい、る一ち一むに一やれ一ないさ一んでい  
ち、ちや一る一ち一むに一しちや一くぬば一  
ゑ一びん。

投稿の内容ゑて一、ぬ一か一たん、く一だった  
といきや一たん、ふ一じ一ぬ、ぬ一んたわいね  
んしるゑ一しが、くとうばしか一いぬいいき一  
くなと、うんでい、かんげ一と、うんよ一を一。  
な一てい一ちえ一、名護ニューススピーカ一ワー  
クショッ、うり、ふい一じ一や名護ゆんたく

自分は父たちが健堅のことばで話をしている  
も、なんの話をしているかわからなかったの  
ですが、そのときはおのずと意味が分かったの  
です。そのため、前より故郷のことばというもの  
が身近に思われるようになって、それから、健  
堅のことば・名護のことばについて人に聞いた  
り、自分で本を読んだりして、勉強するよう  
になりました。

● それでは、次に、私がどんな活動をしていると  
いう話をします。まずひとつは、Twitter、今  
は X と言いますが、これを使って、なるべく  
故郷のことばで色々な投稿をしている事です。  
なぜそうしているかと言うと、私の考えですが、  
新しく覚えたことばは自分で使ってこそ上達す  
るというのがあるので、どこかでアウトプット  
したかったのです。ですが、故郷のことばを話  
せる人に、いきなり、覚えて間もないことばを  
使って話をするのは、少しハードルが高かった  
ので、また、自分の周りに「話せる人」がいら  
っしゃらなかったのも、SNS で独り言ならでき  
るだろう。ということで、ずっと独り言を  
実行しています。

● 投稿の内容はですね、何を食べた、今日誰々と  
会った、というような、なんとも他愛のない  
ものですが、ことばを使う良い稽古になって  
いると思っています。もう一つは、名護ニュー  
スピーカワークショップで、これは普段名護  
ゆんたく会といっていますが、これは名護  
周辺でうち

会んでいいちゃくしが、うりや名護ま<sup>なぐ</sup>んぐらん  
てい、うきな一ぐちにすーみあいんちゅん  
ちゃーがするてい、うきな一ぐちにちーてい、  
ありくりゆんたくーすーぬ会糸ーびん。

しか一ぐるや、なま、名護くとうば研究しちゅ  
いんそーいぬ言語学者ぬハイスさんもーてい  
とーら一ち、名護くとうばぬ講座ぬないぬばー  
んあいびーん。

あんせー、く一ぬテーマや「未来んがてい、す  
びさいじゃーはな」んでいーし糸ーとう、なま一  
らぬばな一しんさーやをー。わにや、名護、や  
んばるんてい、島ぬくとうばにすーみあいぬぐ  
とーなたんちゅんちゃーが、しんかとうめーい  
やっしくしーぶはーとう、名護やんばるくとう  
ばの情報ポータルふーじー糸ーしすこーいぶは  
んでい考げーとーんよーをー。

あんせー、<sup>きーく</sup>稽古<sup>ふすく</sup>ぬ不足しちゅーい、ききぐらー  
はたぬとーくまぬまんどーたらばじ糸ーし  
が、うわいまでいききんそーちとーら一ち、いっ  
ぺーにへー糸ーたんどーをー。うりち、わにが  
はっぴょうやうわらやーをー。

な一ぐちに興味がある人達が集まって、うち  
な一ぐちについてあれこれゆんたくをする会で  
す。

● 近頃は、今、名護ことばを研究なさっている言  
語学者のハイスさんに来ていただいて、名護こ  
とばの講座ができるときもあります。

● それでは、今日のテーマは「未来に一步踏み出  
そう」というものなので、これからの話もしま  
す。私は名護・やんばるで故郷のことばに興味  
をもった人たちが仲間を探しやすくしたいの  
で、名護やんばることばの情報ポータルのよう  
なものを作りたいと考えています。

● それでは、練習不足で聞き取りにくいところが  
たくさんあったと思いますが、終わりまで聞いて  
くださり、ありがとうございました。これで  
私の発表を終わります。



## 第四章

(1) 大和や他の人に比べて、劣っていると思わないでいいんだ、ありのままでいいんだ  
松田美怜（沖縄科学技術大学院大学・うむい★プロジェクト）

(2) 沖縄語を学んだり、話したり、一緒に集まれる場所を作っていきたい  
町田星羅（読谷村史編集室・ハワイ大学大学院大学院生・うむい★プロジェクト）

(3) うちなーぐちを使うことは、間違ってもひっかかりながらも、とても面白い  
平良美乃（しまくとぅば普及センター・うむい★プロジェクト）



## ■ 松田美怜さん（左側）のプロフィールと好きなしまことば

「ハワイのウチナンチュから話を聞いたことがきっかけで、うちなーぐちうむい★プロジェクトを立ち上げることを決めました。うちなーぐちを学んでから、ありのままの自分で良いのだと、思うようになりました。」

### 「ぬちぐすい」

（意味）命の薬

（理由）うちなーぐちを学ぶこと、話すことは、私にとって生きるために必要な薬だと感じています。うちなーぐちのおかげで、自分らしさを取り戻すことができました。さらに、先祖や家族、友人との繋がりも強くなり、素敵な出会いも引き寄せてくれます。



## ■ 町田星羅さん（真ん中）のプロフィールと好きなしまことば

「沖縄島から離れ、本土にいる時にうちなーぐちの状況を知り、帰ってきてハワイ大学で学ぶ傍ら、地元のうちなーぐち継承事業に関わっています。」

### 「うやぬふちゅくるんけー だかっとなねーさびーん」

（意味）親の懐の中に、抱かれているようになっています。

（理由）うちなーぐちを習っていると、先輩や親の懐に抱かれているような気持ちになって、頑張りなさいと励まされたことがあったので、このことばを大切にしている。



## ■ 平良美乃さん（右側）のプロフィールと好きなしまことば

「自分からなんでもやりたいと思う性格で、うちなーぐちも勉強会に参加したことがきっかけで、美怜さんにスカウトされてうむい★プロジェクトに参加しました。」

### 「くえーぶー」

（意味）食果報（「おいしい食べ物に恵まれること」）

（理由）祖父母の家に行くと、よく祖母が言っていた言葉のひとつ。

「あいえー あんたよー やっぱし クェーブーやっさー（あら、あんたよー、やっぱりクェーブーだねえ）」と。調べてみるとしまくとうばにはこういう一言でその人のことを言い表す言葉がいくつもあるんだと知った。

ぐすーよー はじみてい やいびーん。はじみてい あらん っちゅん うんめーしが、わったーや、わったー みっちゃえー、  
うちなーぐちうむい★プロジェクトんてい いちよーびーん。ちゅーや、わったー、ひーじーぬ 活動にちーてい、いひぐわー うはなしさびらやー うー。うぬめーに、いひぐわー、ちゅいなーちゅいなー 紹介さびらやー。

とー、あんしえー、まじえー、わんねー、松田<sup>みさと</sup>美怜んてい いちよーびーん。うんまりじまー、ゆんたんじゃ すびむら などーびーん。わんねー、すびくとうば いっぺー かなは ひちよーびーぐとう、ちゅーや、ないるうっぴ、すびくとうばさーに はなしさびーん。

あんさーに、わったー みっちゃえーよー、うちなーぐちえー、糸いごぬぐとう、また ウランダぐちぬぐとう、スペインとうか、また 外国語ぬぐとうとうさーに びんちよーさびたん。やいびーぐとう、いひぐわー、わったー うちなーぐちえー、しばかんきらかんきら ひち、あんさーに、いほーなー、いほーなーなとくうま まんどーるはじ やいびーしが、くねーてい くいみそーり。

あんしえー、わんねーよー、なま、うんなんかい ある 沖縄科学技術大学院大学 OIST とてい はたらちよーびーん。また 2021 年に みっちゃいさーに うちなーぐちうむい★プロジェクト たちあぎーびたん。あんさーに、2013 年から、きっさ 秀太さんが 紹介 ひちよーんせーたしが、ハイス、言語学者ぬ ハイスさんとう、ウランダから うんもーちやる ハイスさんとう まんじょーん、うちなーぐち びんちよーくわい ちゅくいびたん。ハイスさんの じこー 人気 などーびーんやー。

みなさん、初めまして。初めましてではない方も、いらっしゃいますが、私たち三人は、うちなーぐちうむい★プロジェクトと言います。今日は、私たちの日頃の活動について、少しお話しさせていただきますね。その前に、少しだけ一人ずつ自己紹介しましょうね。

では、まず私は、松田美怜といいます。出身は、読谷村楚辺です。私は、楚辺のことばを大切にしているので、今日は、できるだけ楚辺ことばで、話をします。

そして、私たち三人は、うちなーぐちを英語や、オランダ語、スペイン語とか、外国語のように学びました。そのため、少し私たちのうちなーぐちは、流暢ではなく、おかしなところがたくさんあるはずですが、どうぞご容赦ください。

それで、私は、今恩納村にある、沖縄科学技術大学院大学 (OIST) で、働いています。また、2021 年に三人でうちなーぐちうむい★プロジェクトと言うプロジェクトを立ち上げました。また、2013 年から、さっき、秀太さんが紹介してくださっていたのですが、ハイス、言語学者のハイスさんと、オランダからいらしているハイスさんと一緒に、うちなーぐちの勉強会を作りました。ハイスさんは、とても人気です。あら、いましたね、こんにちは、ハイスさん。ありがとうございます。そして、私たち



はいさい、ハイスさん。にへーやいびーん。あんさーに、わったー みっちゃい、また秀太さん、また ゆうこさん、うんもーちくいみせーんやー。にへーやいびーん。わったー、ぐにんやいびーんやー、びんちょーくわいぬ メンバー などーびーん。とー あんしえー、星羅さん。

星羅さん：

はいさい、ぐすーよー。うがんじゅーあっちよーみせーびーがやー。わんねー、ゆんたんじゃから ゆしりてい ちゃーびたん、うんまりすだち、ゆんたんじゃ儀間<sup>じま</sup>などーいびーん。町田星羅でい いちよいびーん。ちゅーや ゆたさるぐとう うにげーさびら。なま、ハワイ大学ぬ大学院をうとーてい、うちなーぐち、ちゃーつし、ちなぎてい いかりーがやーでいぬ、うめ<sup>びんちょー</sup>勉強さーなかい、どーぬ 村をうてい、むら…村史編集室でいぬ とくうまーをうてい、うちなーぐち ちなぎてい いちゆん<sup>しくち</sup>でいぬ、くぬ仕事ん そーいびーん。あんさーに、うむい★プロジェクトをうてー 地域教育連携リーダーでいち まぎーなー いーらっとーいびーしが、うり そーいびーん。ちゅーや うにげーさびら。

美乃さん：

はい、わんねー、平良<sup>てーら</sup>よしのんでい いちよーいびーん。あー、うぬまま、ちぢきてい しまびーがやー。あ、まच्चくいみそー…。あ、にふえーでーびる。なま、えっとー、浦添<sup>うらしー</sup>うんまり やいびーしが、なま 豊見城<sup>とみぐしく</sup>をうてい くらち、あぬー、那覇<sup>なふあ</sup>をうてい しまくとうば普及センターぬ コーディネーターとし 3年<sup>さんにん</sup>にないびーん。あー、コーディネーター ーしがなち、うむい★プロジェクトや クリエイティブリーダーとうし、あぬー、メンバー そーいびー

三人、秀太さんと、ゆうこさん、いらっしやってくださいました。ありがとうございます。5名が勉強会のメンバーです。はい、それでは、星羅さん、お願いします。

皆さんこんにちは。元気にお過ごしでしょうか。私は読谷村から参りました、生まれも育ちも読谷村儀間になっています。町田星羅と言います。本日はよろしくお願いいたします。現在、ハワイ大学の大学院で沖縄語復興の研究をしながら、出身地の村、読谷村史編集室というところで沖縄語継承の仕事をしています。そして、うむい★プロジェクトでは地域教育連携リーダーという、立派な肩書になっていますが、こちらにも担当させてもらっています。今日はどうぞよろしくお願いいたします。

わたしは平良美乃と申します。そのまま続けて大丈夫ですか？あ、待ってください・・・あ、ありがとうございます。浦添生まれですが、今は豊見城に住んでいて、那覇にあるしまくとうば普及センターでコーディネーターとして働いて3年になります。コーディネーターをしながら、うむい★プロジェクトではクリエイティブリーダーでもあり、メンバーでもあります。さっき話がありましたが、ハイス先生やミサトさんの勉強会には、2016年から参加し始めました。

ん。きっさ はなし あいびーたしが、くぬ  
ハイスしんしーや みさとさんぬ 勉強会や  
2016年から、あの一、参加し はじみやびたん。  
ちゅーや ゆたさるぐとううにげーさびら。

星羅さん：

うぬまーま、あぬー、いがたー、わったー う  
ちなーぐちうむい★プロジェクトにちーてい  
紹介さびらうー。はい。わったー ちなーぐ  
ち ぬくさんねー、あー、ぬくしぶさんでいぬ  
うむいが いっぺー ちゅーさいびーん。や  
いびーくとう、わったー みっちゃいさーに  
たちあぎてい、ありくり 活動そーいびーん。  
わったーや、あぬ、くぬちなーぐちが ちゃー  
いらんぐとうんでいぬ うむい むっち そー  
いびーん。また 活動 そーるとうちえー、か  
んなじ ちなーぐち ちかいびーん。みっ  
ちあいさーに、メールするとうちん、LINE と  
か メールするとうちん、ふかをうてい  
いちゃてい、はなしするとうちん、また 活動  
内容ぬ、あぬ、記録、かちゆるとうちん、ちば  
てい、ちなーぐち ちかとーいびーん。

はい、あんしえー、ちじえー「わったーちゅひ  
さ」でいち 書かっとういびーしが、なままでい  
ぬ 活動 紹介さびーん。まじえー、わったー  
みっちゃい、ぐーなてい、なままでい たー  
んけーん 話ならんたるくとう、ぬーんち、わっ  
たー、かんし、ちなーぐち かなさそーいびー  
がやー？とうか、また、ちなーをうてい う  
んまりすだちやるむんぬ、ぬーんち ちなー  
ぐち 話しならんがやー？とうか、くんねーる  
うむい 語いあーち、言語化さびたん。

あんさーに、うぬ 言語化さるうむいむっち、  
くんどー、ちなーぐち じょーじな しー  
じゃがた、うみしーじゃ方とう いちゃてい、

今日はよろしくお願いいたします。

そのまま、私たちの「うちなーぐち うむい★  
プロジェクト」について紹介します。私たちは  
うちなーぐちを残さないという危機感、そし  
て、残したいという想いがとても強いです。で  
すので、私たち三人でこの会を立ち上げて、い  
ろいろ活動しています。私たちは、うちなーぐ  
ちが消えないように、という想いを持って活動  
しています。活動している時は、必ずうちなー  
ぐちを使います。三人でメールをする時、  
LINE とかメールをする時も、外で会って話を  
する時も、また、活動内容の記録を書く時も、  
うちなーぐちを意識して使っています。

はい、それでは次は「私たちの一歩」というこ  
とで、これまでの活動を紹介します。まず、私  
たち三人で集まり、これまで誰とも話すことが  
できなかったこと、どうしてこんなに沖縄語を  
大切だと思っているんだろう、また沖縄で生ま  
れ育ったのにどうして沖縄語が話せないんだろ  
うとか、そういった想いを語り合い、言語化し  
ました。

そして、この言語化した想いを心に、今度は沖  
縄語に親しんでこられた先輩方、大先輩方にお  
会いして、お互いの想いを語り合いました。あ、

たげーぬ うむいにちーてい 語やびたん。あ、  
うぬっちょー、あの一、伊狩典子さんとう く  
ねーだ いちゃてい、なだぐるぐるーしーがな  
ち、ありくり うむい 語やびたん。あんさー  
に、なま、みっちゃいびかーあらんよーく、ゆ  
ぬ うむい むっちょーる っちゅんちゃー  
とう、な一ひん 話しーぶさんち うむてい、  
くんねーる うむい 語らりーるばす ちゅく  
いし、はまとーいびーん。

美怜さん：

やいびーんや一、星羅さん。わったーみっちゃ  
い、ありくり 活動 ひちょーびーしが、な一、  
ふかとーていん、うふおーくぬ っちゅん  
ちゃーとう、いかてい ちながいびたん。わん  
ねー OIST (オイスト) とーてい はたら  
ちょーびーせ一、な一、OIST とーていよ一、  
うふおーくぬ わん えーじゅが、うちな一ぐ  
ち ちゃっさ てーしちがやーり 分かたん  
ねーさびん。あんさーに、うちな一ぐちとう、  
かわいがある しぐとう、わん しぐとうぬ  
ていーち ないびたん。わん たましえ一、  
みーはる しんしー とうめーる 事務職 や  
いびーん。あんさーに、うちな一ぐち継承や、  
むとうむと一 わんたましえ一 あいびらんた  
ん。うんねーるむの一、むさっとう ねーびら  
んたん。やいびーしが、なま一、うちな一ぐち  
ぬ継承、しぐとうぬ ていーちんけ一 なと一  
びーん。うれ一、ぐすーよ一、いっぺー いそ一  
はいびーさ一。な一、でーじな かふーなくとう  
やいびーんや一。

くじゅ やいびーたしが、わんえーじゅとう、  
また、またまたハイスさんやいびーんや、ハイ  
スさんとう、また、わったー やーにんじゅと、  
まんじょーん、科学論文ぬまとうみ、うり、う  
ちな一ぐちんかい、のーち ぬーじゃびたん。

この方というのは伊狩典子さんのことです。先  
日、お会いして、目に涙を浮かべながら色々な  
お話をしました。

また、現在は三人だけではなく、同じ想いを持  
つ、もっとたくさんの方々と話したいと考え、  
そういった想いを共有できる場所を作ることに  
尽力しています。

そうですね。星羅さん。私たち三人であれこれ、  
活動していますが、今は、他でも多くの方々と  
出会って、繋がっています。私は OIST (オイ  
スト) と言うところで働いていますが、多くの  
私の同僚は、うちな一ぐちがどれだけ大切なも  
のであるか、知っています。そのこともあって、  
うちな一ぐちと関係がある仕事は、私の仕事の  
一つになっています。私の仕事は、新規教員採  
用の事務職です。そのため、うちな一ぐちの継  
承は、元々は私の業務ではありませんでした。  
そのような仕事は、全くありませんでした。し  
かし、今では、うちな一ぐちの継承の仕事は、  
私の仕事の一つとなっています。これは、みな  
さん、とても嬉しいし、楽しいことです。大変  
光栄なことです。

昨年でしたが、私は同僚と、またまたハイスさ  
んなのですが、私の家族、仲間と一緒に、科学  
論文の要旨をうちな一ぐちに翻訳しました。こ  
れは(この写真は)、歌三線、琉球舞踊、組踊  
の講演会が OIST でありました。その時に、う

あんさーに また うれー、歌三線、をうどうい、組踊ぬ 講演会が OIST とーてい あいびーたん。うぬとうけー、うちなーぐち、やまとうぐち、また 糸いご、みーちぬくとうばちかやーに、かじとうい さびたん。あんさーに、うちなーぐちうむい★プロジェクトぬ みっちゃいとー、ハイスさんとー、まんじょーん、OIST ぬ しんかんちゃーぬ たみなかい、うちなーぐちワークショップ みっちゃい、また 慶応ぬ がくしーぬ っちゅんちゃーぬ たみなかい、うちなーぐちワークショップ、みっちゃい ありくり ひちょーびーん。星羅さんの一、ちゃーし ちながとーびーが？

星羅さん：

にふえーでーびる。わんにん、うぬ 活動 始みていから、ありくり ないるくとう、繋がいが まぎくないびたん。どーちゅいっし うちなーぐち 勉強そーたる とーちえー、うちなーぐち 使いぶさんとうか、繋じてい いちぶさんでいぬ、うむい あいびーたしが、ぬーが ないが？んでい いーしえー、分かいはらんたん。

やいびーしが、みっちゃいし、うぬ活動 始みていから、いふいぐわー 意地ぬ うんじてい ちゃーに、村ぬ うぬ うちなーぐち ちなぎてい いちゅんでいぬ 仕事ないるくとう、ないびたん。あんさーに、わったー みっちゃい、いちゃいるとーちえー かなじ うちなーぐち 話しさびーくとう、くんねーる仕事ぬ なーかをうてい、っちゅとう ひらいるとーちやていん、うちなーぐちさーに、うちなーぐちが 大切やんどーでいぬくとうん 伝ーらりーるくとう ないびたん。あんさーに、なま、わらんちゃーから、あぬー、しーじゃがたまでい、うふおーくぬ っちゅんちゃーとう、

ちなーぐち、日本語、そして英語の三言語を使って、司会をしました。そして、うちなーぐちうむい★プロジェクトの三人と、ハイスさんと、一緒に、OIST の同僚のために、うちなーぐちワークショップを開きました。また、慶應大学の学生にむけて、うちなーぐちワークショップを開催するなど、あれこれ、三人で企画し実行しています。星羅さんは、どのようなことをして、他の方と繋がっていますか。

ありがとうございます。私もこの活動を始めてから、できることや繋がりが大きくなりました。一人で沖縄語を勉強している時は、沖縄語を話したい、繋げていきたいという想いはあっても、どうしていいか分かりませんでした。

しかし、三人でこの活動を始めてから、少し自信が付いてきて、読谷村のこの沖縄語継承の仕事をさせていただけることになりました。そして、私たちは、三人で会う時は、必ず沖縄語を使うので、こうした仕事で人と関わる時でも、沖縄語で沖縄語の大切さを伝えられるようになりました。そして、現在、子どもから大人まで多くの方と沖縄語継承の活動を行うことができます。

まんじょーん、うちな<sup>ちな</sup>ーぐち繋ぎてい いちゆる活動 ないるくとう ないびたん。

たとういどうんしえー、なま、わらんちゃーとう  
まんじょーん、うちな<sup>びんちよう</sup>ーぐち勉強さい、さんぐわ<sup>ちゆく</sup>ー作たいとか、ありくりそーいびーん。

また、しーじゃがたとう、まんじょーんなてい、  
うちな<sup>びんちよう</sup>ーぐち勉強さい、くりから ちゃーし<sup>ちな</sup>繋ぎてい いかりーがやー？んち、うむいか

たたい、まんじょーん、くぬむん、イベント、  
催し物作たい そーいびーん。

あんしえー、よしのさん、ちゃーやいびーがやー。

美乃さん：

はい。にふえーでーびる。はい。わんねー、くぬプロジェクトとか うちな<sup>ちな</sup>ーぐち はじみから、あぬー、うちな<sup>ちな</sup>ーぐち ちかてい、うちな<sup>ちな</sup>ーぐちぬ ちむぐくるとう ちながてい ちゃーびたん。くぬ みっちやいさーに、うちな<sup>ちな</sup>ーぐち ちかいしえー、いっぺー、あの、うむっさいびーん。あの、ばっぺーていん、あの、しばかんちらかんちらやていん、いっぺーうむっさいびーん。あの<sup>びんちよーくわい</sup>、勉強会さーに ならたる、あの、単語とか、ちちから うびたる単語、あの、ちかいがる いっぺー うむっさいびーん。

また、たーちみー（二つめ）や、くぬ活動ぬな<sup>ちな</sup>ーかをうてい、あの一 クリエイティブ要素ぬ いっぺー いっちょーいびーぐとう、たとういどうんしえー、かび ちかてい うちな<sup>ちな</sup>ーすば ちゆくたい、コントぬ原稿 ちゆくたいとか、ぬーがな クリエイティブ しーやっさる 環境やいびーん。

みーちみー（三つ目）や、また活動ぬ な<sup>ちな</sup>ーか

例えば、現在、子どもたちと一緒に沖縄語を勉強したり、また、さんぐわーを作ったり、いろいろな取り組みを行っています。また、先輩方と一緒に沖縄語を勉強したり、これからどう継承していけるか、意見を出し合い、一緒にイベント・催し物を開催したりしています。それでは美乃さん、どうでしょうか。

ありがとうございます。はい、私は、このプロジェクトとかうちな<sup>ちな</sup>ーぐちを始めてから、うちな<sup>ちな</sup>ーぐちを使って、うちな<sup>ちな</sup>ーぐちの「ちむぐくる」と繋がってきました。この三人でうちな<sup>ちな</sup>ーぐちを使うことは、とても面白いです。間違ってもひっかかりながらも、とても面白いです。勉強会で習った単語や聞いて覚えた単語を使うことが、とても面白いです。

また、二つめは、この活動の中にはクリエイティブな要素がたくさん入っていますので、例えば、紙を使って沖縄そばを作ったり、コントの原稿を作ったり、なんといいですか、クリエイティブなことをしやすい環境があります。

三つ目は、活動する中で、親や家族の優しさと

をうてい、うやんちゃーとか やーにんじゅめ  
ちむぐくるとう ちながとーいびーん。たと  
いどうんしえー、次のページお願いします。  
たといどうんしえー、くぬ活動、あの一、わら  
んちゃーんかい 習わせるとうちえー、ちゃー  
せーましやがやーとうか、相談しーねー、うや  
んちゃーや、いろいろ話 ちちくみそーちゃん。  
くれー、いっぺー、わん、あの一、わーが いっ  
ぺーうっさ、うっさそーる経験 あたがいやい  
びーん。はい。にふえーでーびる。

美怜さん：

にへーやいびーん。いっぺー、じょーとー  
やいびーんやー、うれーやー。とー、あんしえー、  
わったー みっちゃい 2021年に、うちなー  
ぐち★うむい★プロジェクト たちあぎやーに、  
うちなーぐちにちーてい、くんねーる うむい、  
うちなーぐちさーに、かたいびたん。わったー  
やよー、めーまでー、やまとうんちゅとか、  
ふかぬ っちゅやか、でいきらんぬーり うむ  
とーいびーたん。

やいびーしが、みっちゃいさーに、いちゃいは  
んちゃい ひち、また、うむい、言語化 さび  
たくとう、うちなーぬちゅらはる、うぬまーま  
ぬ、どーなーさーに しむんり わかてい、  
いじ うんじてい ちゃーびたん。な一、  
くれー、みっちゃいさーに、活動 ひちよーぐ  
とうる などーんでい うむとーいびーん。  
な一、どーちゅいやれー、継承活動や ない  
びらんり、わったーや うむとーいびーん。  
やいびーぐとう、くんねーる 豊かな ちむぐ  
くるー、でいきらんたるはじ やいびーん。  
と一、あんしえー、とうじゅみ やいびーしが、  
やいびんどーやー。やいびんどーやー、みっちゃ  
いしがる などーびーん、なま。

繋がることができました。例えば、次のページ  
をお願いします。例えば、活動で、子どもたち  
に教えるときはどうしたほうがいいかなーと  
か、相談したら親がいるいと話を聞いてくれ  
ました。これは、私がとても嬉しかった経験で  
す。はい、ありがとうございます。

● ありがとうございます。とても素晴らしいです  
ね。そして、私たち三人が2021年にうちなー  
ぐち★うむいプロジェクトを立ち上げて、うち  
な一ぐちに対する想いをうちな一ぐちで言語化  
して行きました。私たちは、これまで、自分た  
ちを大和や他の人に比べて、劣っていると思っ  
ていました。

● ですが、三人でたくさん会って想いをぶつけ、  
言語化することができたので、ありのままの私  
たちでいいんだ、ということが分かりました。  
これは、三人で活動しているからこそ、できた  
のだと思います。継承活動は、一人ではできな  
いと私たちは考えています。ですので、今のよ  
うな豊かな「ちむぐくる」を持つことはできな  
かったはずです。まとめになります、そうで  
すよね、まとめですよね、三人だからこそ、で  
きているのだと思います。

星羅さん：

あんさーに、くりからぬ うむい★プロジェクト やいびーしが、きっさ、いふいぐわー 話さびたしが、あの、みっちゃいびかー あらんよーく、なーひん、ゆぬうむい 持ちちょーる っちゅんちゃーとう 繋が<sup>ちな</sup>いぶさんち 考<sup>かんげ</sup>ーとーいびーん。あんさびーぐとう、くんねーる うむい 語たい、また、うちなーぐち勉強さい、まんじょーん、すりてい いちゃらりーる 場所<sup>ばす ちゆく</sup>作いぶさんち、うむとーいびーん。

ぬがんでいーしえー、わったー みっちゃいし、ありくり うちなーぐちぬ 活動さーなかい、いっぺー うふおーくぬ めーあたがいぬ あてい、ちむ豊かなたる、ぬーんでい いーしえー しむがやー…ちむふじゆる うむい、なとーいびん。あんさびーぐとう、くんねーる 活動しーねー、うりが、また、めーうちなーんかい、ならんがやー、暮らしやっさる、みるくゆーんでい いゆがやー、あぬー、くんねーる めーうちなーんかい、ならんがやーんち かんげーてい、くりから はまてい いかなやーんち かんげーとーいびーん。

とー、あんしえー、うむい うむいちゃー言いー やいびーたしが。わったーうちなーぐち★うむいプロジェクトぬ 紹介や、うっさやいびーん。いっぺーにふえーやいびーたん。

● そして、これからのうむい★プロジェクトですが、先ほど少しお話しましたが、これからは三人だけではなく、もっと同じ思いを持つ人達と繋がりたいと考えています。そのために、こうした思いを語り合ったり、沖縄語を勉強したり、一緒に集まれる場所を作っていきたいと思えます。

● どうしてかと言うと、私たち三人でいろいろな活動をする中で、とてもたくさんの善い経験があって、心が豊かになるような、どう表現できるでしょうか…心が満たされるような気持ちになっています。こうした経験から、こうした活動を行うことで善い沖縄に、暮らしやすい、「みるくゆー(平和な世)」につながるというか、その、そんな善い沖縄になればいいと考え、これからもがんばっていこうと考えています。

● ここまで、私たちの思いや考えをたくさん言いましたが、こちらで私たちうむい★プロジェクトの紹介は、終わりになります。ありがとうございました。



## 第五章

沖縄島に住む「海洋池間民族」の若者たちの気合い  
島袋賀郎（沖縄伊良部島郷友会前里添支部長・海洋池間民族青年部）



### ■ 島袋賀郎さんのプロフィールと好きなしまことば

「沖縄伊良部島郷友会前里添支部長を務めながら、  
海洋池間民族青年部ハーリーチームでも活動しています。」

#### 「すでいがほう」

（意味）宮古語池間方言の佐良浜地区では、「ありがとう」。

（理由）宮古島のことばで「たんでいがたんでい」が通常は「ありがとう」と考えられている。しかし、宮古島市でも地域によっては、方言が違うのを知ってもらいたい。また、周囲で使う事も少なくなってきたが、「ありがとう！」という素敵な言葉、池間方言佐良浜の「すでいがほう」を知ってもらいたい。



はい、あー、えー。皆さん学者ですけど、私は学者じゃないので。

松田さん：わったーん、あいびらんどー。

楽に聞いていただければと思います。はい、<sup>みやー</sup>宮古島<sup>くずま</sup>ぬ、伊良部島<sup>いらうずま</sup>ぬ、さらはま。やびとぅんな、<sup>みやーくずま</sup>ばー宮古島<sup>いらう</sup>ぬ、伊良部<sup>いらう</sup>ぬ佐良浜<sup>いらう</sup>うまりぬ島袋賀郎ていどうあい。かなっさひーふいーさまち。んまーや佐良浜<sup>いらう</sup>うまりー、っうざや、伊良部<sup>いらう</sup>ぬふんなかぬハーフ。伊良部と佐良浜ぬハーフね。

平成元年うまりの35歳。えー、伊良部高校ゆどう卒業あすたい。んなまーうつなーんかいうりゆーい。きゅーぬ機会ん、ばがんまりずまぬ、佐良浜ぬくとう、っしていーういーたー、ふからすむぬ。んなまー、サラリーマンぬはらたきっちャーん、沖縄伊良部島郷友会前里添支部長、また、海洋池間民族青年部やひー、どーぬすまぬ すじゃんみ、うっとうんみまい、いつがみまい、ふからっさーひー、うぐなーりーかないゆー。

佐良浜ていや、いらうずま<sup>なな</sup>ぬ7部落ありー、7<sup>なな</sup>部落ぬなかぬ<sup>ふた</sup>2部落ぬ佐良浜ていどうあい。んまがま、ここが伊良部島です。えー、佐良浜ていや、佐良浜、むとぅずまー池間ずまやひー、んなまから300年前に分村あすたい。んきゃーんから<sup>いん</sup>海のすかまひーゆいとうい、繁栄やひー、ダイバン漁、グルクン漁が盛んどー。きじやいんな海神祭、ひゃーり、ミャークツツぬどーひーゆい。佐良浜いんしゃたー、やぐみかないびとぅばかーいうりゆーい。みどうんたまい、やぐみはたらすむやひー、あっがいたんでい！やぐみあばらぎみどーんみばかーいうりゆーい！佐良浜美人ばかーいうりーどいどー。写真やにゃーんすがどー。

はい、あー、えー。皆さん学者ですけど、私は学者じゃないので。

松田さん：私たちも学者じゃないですよ。

楽に聞いていただければと思います。宮古島の伊良部島の佐良浜。皆さん、自分は宮古島の伊良部島の佐良浜生まれの島袋賀郎と言います。可愛がってください。母は佐良浜生まれで、父は伊良部島の国仲生まれなので、自分はハーフです。伊良部と佐良浜のハーフですね。

平成元年生まれの35歳。伊良部高校を卒業しました。今は沖縄島に住んでいます。今日のお機に、自分の生まれ島の、佐良浜のことを知って頂けたら、嬉しいです。今は、会社員で働きながら、沖縄伊良部島郷友会前里添支部長、また、海洋池間民族青年部で活動し、そこには自分の島の、先輩方、後輩達も、いつでも、楽しんで集まり、頑張っています。

佐良浜は、伊良部島全体の中に7部落があり、7部落の内の2部落を佐良浜と言います。ここが伊良部島です。佐良浜は、元島が池間島で、今から300年前に分村してできました。昔から海の仕事のおかげで繁栄し、カツオ漁、グルクン漁が盛んです。年中行事は海神祭、ハリー、ミャークツツをしています。佐良浜の海人達はとても働き者だし、女性たちも働き者で、ほら！うわ！すごい美人達ばかりです。佐良浜には、美人ばかりいますよ。でも、写真はありませんが。

みゃーくずま、いらうずま、ふつぬどうちがい、みゃーくんな、はーさぬぶらくぬどうありー、ふつぬ訛りまい、文化まい、ひーちやがまちがいーゆーい。いらうぬすまや、うまから、かまからばたりっていー、すまからぶらくぬどうちゅっふいーたい。資料どうぬ、みーふいーさまち。

佐良浜や池間島から、佐和田や沖永良部、久米島、八重山からまい、ばたりってい、あっしば、いらうずまんまい。かまくまぶらくんなー、なまりまい、ふつまい、ひーちやがまちがいゆーいすが、いみんなとうりーどうーい。

#### ばが、主な活動

沖縄伊良部島郷友会。70年近い歴史ぬどうありゆーい沖縄伊良部島郷友会。ばー、郷友会の中んぬ、佐良浜ぬ前里支部長ぬどう20代ぬとうすから、ひきつぎー、敬老会、運動会、えー、ゲートボール大会、バレーボール大会ゆ、ひーゆーい。規模やいみっふなりゆーすが、んなからまい、もとずまんうむいー、2世、3世とううぐなーりー、もとずまぬ発展・文化ぬ継承・いらうずまぬ誇りやばっした、「わいていー！」かないっでいうむいーゆーい。郷友会本部やFacebook、LINE ひどう、活動報告ぬひーゆい、みーふいーさまち。

これはバレーボール大会、これは80どー、これは敬老会、敬老会300名の方、あつまりー、うぐなりーいる。これは運動会で、えー、郷土料理もわーぬみそにちゅっふいー、ばきだい。これはやらびのかーすとうり競争、海洋池間民族、えっと、ひーちやがま、ちょっと気合いがまいりーみーでい（上着を脱ぎ、着ていた海洋池間民族のユニフォームがあらわになる。）

宮古島と伊良部島の方言の違いですが、宮古にはたくさんの部落があり、それぞれ方言の訛りも、文化も、少し違っています。伊良部島は、あちらこちらから渡ってきて、島の部落を作ってきたところですよ。資料を見てください。

佐良浜には池間島から、佐和田には沖永良部、久米島、八重山からも渡って（移住して）きました。不思議なことに、伊良部島のあちこちの部落は、訛りも方言も少し違ってはいるものの、意味は通っています。

#### 自分たちの主な活動

沖縄伊良部島郷友会。70年近い歴史がある沖縄伊良部島郷友会です。自分は郷友会の中の、佐良浜の前里支部長を20代の年から引き継ぎ、敬老会、運動会、ゲートボール大会・バレーボール大会をしています。規模は、年々小さくなっていますが、今でも故郷を想う2世・3世が集まって、故郷の発展・文化の継承・伊良部島の誇りを忘れず、「わいていー！」、頑張っていこうと思います。郷友会本部はFacebookやLINEを使って活動報告をしています。見てみてください。

これはバレーボール大会です。この人は80歳です。これは敬老会で、敬老会は300名の方が集まりました。これは運動会で、郷土料理の豚の味噌煮を作って分けているところです。これは子どものお菓子取り競争です。さて、ここで、海洋池間民族の、ちょっとだけ気合いを入れてみようかと思います。（上着を脱ぎ、着ていた海洋池間民族のユニフォームがあらわになる。）

松田さん：はっしやびよーなー。ぬーなとーい  
びーが。おー。

池間民族や、池間島<sup>いけまづま むとうづま</sup>ぬ元島<sup>いけまづま むとうづま</sup>っていひー、うやす  
まからやんきやーんから、佐良浜んかいばた  
りっていー、また池間・佐良浜から、にすむら  
んかい、ばたりったいちゃ。

ふーやや池間、なかうやぬ佐良浜、しゅーがま  
や西原<sup>いけまづま むとうづま</sup>っていひー、3部落ぬ総称<sup>いけまづま むとうづま</sup>ゆどう池間民  
族ていどうあい。

3部落ぬ兄弟<sup>いけまづま むとうづま</sup>っていひー、んなままい、みやー  
くずまん<sup>いけまづま むとうづま</sup>な、みーつぬ部落ぬ  
集い、うぐな<sup>いけまづま むとうづま</sup>ーり、沖繩<sup>いけまづま むとうづま</sup>んな、海洋池間民族<sup>いけまづま むとうづま</sup>  
ていひー、つながりゆーむちゆーい。

沖繩<sup>いけまづま むとうづま</sup>んな、5月5日<sup>いけまづま むとうづま</sup>んどう、那覇<sup>いけまづま むとうづま</sup>ハーリーんか  
い、参加<sup>いけまづま むとうづま</sup>やひー、また、カラオケ大会<sup>いけまづま むとうづま</sup>ぬ、きじゃ  
いぬどうひーゆい。

那覇<sup>いけまづま むとうづま</sup>ハーリーまい、わいっていー！応援ぬ  
ふいーさまち。

今年<sup>いけまづま むとうづま</sup>や、にすむらぬ150周年<sup>いけまづま むとうづま</sup>きじゃいぬどう  
あいば、にしむらんかいんみやいーふいーさま  
ち。お待ちしております。

えー、海洋池間民族<sup>いけまづま むとうづま</sup>ハーリーチーム、うつな<sup>いけまづま むとうづま</sup>  
全島ぬ、ハーリーレース<sup>いけまづま むとうづま</sup>んかい、ばんた<sup>いけまづま むとうづま</sup>ー、ば  
かむぬんみや、10年前<sup>いけまづま むとうづま</sup>からわいていー参加<sup>いけまづま むとうづま</sup>や  
ひー、海洋池間民族<sup>いけまづま むとうづま</sup>ぬな<sup>いけまづま むとうづま</sup>やうつな<sup>いけまづま むとうづま</sup>んかい、  
ばんみかしてまーりゆーい！

くいばんど？じゃうにしゃやだら。格好いいで  
しょ？

これが様子、えー、沖繩<sup>いけまづま むとうづま</sup>やんざく<sup>いけまづま むとうづま</sup>(ツザク)と、  
あー、沖繩<sup>いけまづま むとうづま</sup>エーク<sup>いけまづま むとうづま</sup>言うけど、佐良浜<sup>いけまづま むとうづま</sup>やんざく<sup>いけまづま むとうづま</sup>(ツ  
ザク)と、言います。

松田さん：あらまあ大変。どうなっているので  
しょうね。わあ。

池間民族は、池間島を元島とし、その親島から  
昔、佐良浜に渡ってきて、また、何人かは次に  
池間・佐良浜から西原(西辺)に渡って行きま  
した。

長男が池間、次男が佐良浜、三男が西原(西辺)  
と言い表して、3部落の総称を池間民族と言  
います。3部落は兄弟として、現在でも宮古島で、  
3部落の集いを楽しんでおり、沖縄島では海洋  
池間民族としてつながり、交流をもっておりま  
す。

沖縄島では、海洋池間民族として、5月5日に  
那覇ハーリーに参加し、また、カラオケ大会を  
行事としています。

那覇ハーリーでは、「わいっていー！」がんば  
れ〜！とぜひ応援してください。

今年は、西原150周年式典があるので、西原  
に是非お越しくください。おまちしております。

海洋池間民族ハーリーチーム、沖縄全島で、ハー  
リーレースに自分達若者達は10年前から頑  
張って参加をして、海洋池間民族の名を沖縄島  
に轟かせてまわっています！

これは自分です！カッコいいでしょ？

これが様子、沖縄語ではンザク(ツザク)、あー、  
沖縄語ではエークと言いますが、佐良浜では  
ンザク(ツザク)と言います。

うら一んみや、準優勝ですね。で、那覇ハーリー  
んかい約 32 名池間佐良浜西辺青年達でくぎ  
どうす。今年や 3 位、これ、ばんね。はい、えー、  
スポンサー待ちーゆーいば。たんでいーがーた  
んでい。すでいがほう。

これはもう、準優勝ですね。それで、那覇ハー  
リーでは、約 32 名の池間・佐良浜・西辺チー  
ムの青年で漕いでます。

今年は 3 位になりました。これは、自分ですね。  
はい、では、スポンサーを募集しています。あ  
りがとうございます。ありがとうございました。



## 第六章

継承に向けて、若い人の強みは、尻尾になって、新しいものを作っていくこと  
白保椋之さん（やいまむに勉強会）



### ■ 白保椋之さんのプロフィールと好きなしまことば

「石垣島新川生まれの八重山育ち。

島のことばの聞き取り、録音をしながらことばを勉強しています。」

「ぶすぶーぬ もーすん」

（意味）「尻尾を生やす」という意味の波照間のことば。

（理由）継承に向けて若い人の強みは、尻尾になって、新しいものを

作っていくことなのではと考えており、このことばの通りだと思うから。

あんずかー、みしゃんかやー。ばな一、白保<sup>しらほりょう</sup>の  
之<sup>の</sup>でい あんくむぬゆー。八重山石垣<sup>やいま いしやなぎら</sup>ぬ 生<sup>ま</sup>り  
ゆー。どーでいん、みーしたぼーんなーらー。  
なまがら、うぬ、やいまむにぬ話、さーらー。  
くれー、くぬ「ばがだーすいまむに」で書きう  
そんが、うれーな一「我らの島言葉」であん  
きてー、「ばがだー」でい あんくかー「私たち」。  
やいまふいとや 「ばがだーやいま、ばがだー  
やいま」で あんくそー。うりどう「ばがだー  
すいまむに」「私たちの島言葉やいまむに」えっ  
と、「やいま」「八重山の島ことば」です。

はい、えーつとー、まあ、きゅーや、シンポジ  
ウム、「しまくとうばシンポジウム」であんきー、  
かんじたかーに、おーりとーりり、しかいとう  
にーふあいゆー。きいむくめー、ふこーらさ、  
あんきしさるんゆー。なまから、ばーぬ生<sup>ま</sup>れー  
る、育<sup>すだ</sup>とーれーる、やいまぬすまむにぬくとう、  
ちゅっくばがら、話さーららー。どーでいん、  
すいきたぼーんなーらー。

くれ、ばぬどうやるゆー。ぐまさーる ばす、ぷい  
とーづい、ふたーづいぬ ばすどうやだか  
やー。ばんちゃぬ ぶねーやー、ぱていろーま  
ぬ 生<sup>ま</sup>れー。また、ばんちゃぬ びげーやー、  
石垣<sup>いしやなぎら</sup>生<sup>ま</sup>りどうやるゆー。ばな一石垣島、新川、  
新川<sup>あらかー</sup>でい あんくかー、えー、四箇<sup>しかあざ</sup>字<sup>あ</sup>でい あ  
んきてー、うぬ、石垣島ぬ 中心地、市街地、ゆー  
づいあそー、うれーな一、ぴいとーづいや、  
ふーがー、とうぬすく、いしやなぎら、で、あ  
らかーですね。うぬ 新川<sup>ま</sup>ぬ 生<sup>くとうす</sup>りゆー。今年  
27歳なりだゆー。ばな一、あぬ、ぐまさーる  
中学生ぬばすに、すいまま<sup>ばな</sup>なが離<sup>うき</sup>り、なまや沖  
縄<sup>な</sup>んがどううるそー。うぬ沖縄本島<sup>うきなーほんとー</sup>とう 八重  
山ぬ、あぬ、はーりまーりし、なま、あぬ、ま  
どか先生、半嶺まどかしんしーとう、やいまむ  
に勉強会し、あの一、また 他のメンバーとう

(始めても)いいでしょうかね。私は、白保<sup>しらほりょう</sup>の  
之<sup>の</sup>といます。八重山の石垣の生まれです。ど  
うぞよろしくお願いします。今から、この八重  
山のことばのことを話しますね。これは、この  
「ばがだーすまむに (私たちのスマムニ)」と書  
いていますが、これは、私たちの島ことばと言っ  
て、「ばがだー」というと私たち、八重山の人  
は私たちの八重山、私たちの八重山と言います。  
これこそ、つまり、私たちのしまことば、やい  
まむに、八重山のことばです。

はい、えっと、今日は、シンポジウム、しまく  
とうばシンポジウムに、このようにたくさんの方  
がいらしてくださり、ありがとうございます。  
心を込めて感謝申し上げます。今から、私が生  
まれて育った八重山のことばについて、少しで  
すが、お話ししますね。どうぞお聞きください。

この写真は、私です。小さいころ、一つ、二つ  
のころですね。私の母親は、波照間、竹富町の  
波照間島の生まれです。また、私の父親は、石  
垣島の生まれです。私は石垣島の新川の、新川  
という<sup>しかあざ</sup>と、四箇<sup>あざ</sup>字<sup>あ</sup>と<sup>あ</sup>言<sup>あ</sup>って、この石垣島の中心  
地である市街地に、4つの字があるんですが、  
大川<sup>おおかわ</sup>、登野城<sup>とのしろ</sup>、石垣<sup>いしがき</sup>、そして新川<sup>あらかわ</sup>ですね、その  
一つです。私は、この石垣島の新川の生まれで  
す。今年27歳になりました。私は幼い頃、中  
学生の時に島を離れて、今は沖縄本島にいます。  
この沖縄本島と八重山を走り回って、半嶺まど  
か先生、そして他のメンバーと一緒にこの八重  
山のことばを学んでいます。

まーずんし、うぬ、やいまむに、学びうるんゆー。

くれー、うぬやいまぬ 地図どうやそんが、くりや、いしやなぐずいまらー。また、たきどうん、てーどうん、くもーま、あとうくりやふすま、<sup>あらぐすく</sup>新城、ぱなり、あとは、うりきてー、うり、ぱとうま、いるいむてい、ばんちやぬぶねーうややー、うぬぱているーまぬ<sup>ま</sup>生れー。むに紹介でい あんくかー、しまくとうばで あんくかー、ばんだーやいまむにや、すいまむにであんくそーらー。うれー、うぬむーる うぬ、すまぬめーだあーし、やいまむにや、やいまむに、あの一、八重山のしまくとうばや、やいまむにであんくそーらー。うれー、あぬ、いしやなぎら、石垣方言ぬ、あの、言い方です。

この石垣、また、あの、たかーに、島ぬあそんが、<sup>すいまむら すいまかーずいむらかーずい</sup>うぬ島、また村、島数、村数ぬ、なーしゆくしゆくぬ、むにぬ ありてーどう、うぬ すいまむにや、また、んめーん <sup>ちが</sup>いうるゆー。で、ばな一、うぬ、ぶねうやぬ 出生地、<sup>ま</sup>生れーるぱているーま、ぱているーまや、すまむにであんかな一き、「べすまむに」で、あんくそーら一。「べすまむに」や「我らの島」、「ばがすま」や「べすま」であんくそー。べすまむにぬ、あーるむら、東部落、ば一ぬ <sup>ま</sup>生れーる 石垣島、いしやなぎらぬ新川ぬしかむに、ぬふた一づ、ならいうるんゆー。

活動紹介ぴいとーづいや、うれー、やいまむに勉強会。毎週月曜日開催のオンライン勉強会なりうるんゆー。で、<sup>ま</sup>生り、また、ルーツぬ、んめーん、<sup>ちが</sup>違いうる メンバーぬ たかーにうそー。まんざれーて、まーずんし、勉強しーうるんゆー。しかむにぬ ミニ講座、石垣島四箇字ぬ すいまむにらー。それからまた、まど

これは、この八重山の地図ですが、石垣、こちらが石垣島です。また、竹富、竹富島、そして小浜島、そしてこれが黒島、<sup>ばなり</sup>新城島、そして、鳩間島、西表島、そして母の生まれた波照間島があります。ことばを紹介するといっても、「しまくとうば」ではなく、私たち八重山では、「すまむに」と言いますね。これの総称、全て含めた形では、やいまむにと言いますね。八重山のことばは、やいまむにと言います。これは、石垣島の石垣のことばでの言い方になります。

そしてこの石垣には、またたくさんの島があるのですが、この島、また村、島の数、村の数ごとに、それぞれのことばがありまして、この「すまむに」は、それぞれ違っていています。私は、母の生まれた波照間島のことばも学んでいます。波照間島では、すまむにではなく、「べすまむに」と言います。べすまむにとは、私たちの島、私たちの島は、「べすま」と言います。私が学んでいるべすまむにの中でも、波照間島の東の部落のことばで、また、もう一つは私の生まれた石垣島の、石垣市新川のことば、二つのことばを習っています。

活動紹介。まず一つ目は、やいまむに勉強会です。毎週月曜日のオンラインの勉強会になっています。この研究会には、生まれやルーツの違うメンバーがたくさんいます。混ざっていますが、一緒になって勉強しています。「しかむに」は石垣島の四ヶ字のしまむにですが、このミニ講座をしたり、また、まどか先生は、めーらむ

かしんしーや めーらむに勉強さりーきー、うぬめーらむにぬ、字幕作成しーうるゆー。ビデオつくりてー、うぬ字幕、めーらむにし、あの一、書き、また、直<sup>の</sup>さりり、くれまた、翻訳作業、まーずんし、しんしーたんがーあらぬ。メンバーまーずんし、ひーうるんゆー。

講師や 半嶺まどかしんしーとう、マット・トッピングしんしーゆー。くぬぷいとーや、くもーまぬ 花城正美しんしー、去年ぬ、危機言語サミットゆー。ゆの一んぬ、うぬばすぬ 記念撮影写真。あれ、離れた。あ、とーとーとーとー。

はい、ふたーづいらー。うれー、ぱていろーま、うぬ、べすまむにぬ くとうどうやそんが、年長者80代から90代ぬ ぴいとーぬ めーだ、うぬばすぬ とーくるなんが 行きてー、ういぴいとーぬ めーだーであんくかー、うれー、まー、おばー、おじーであんからなーきー、べすまむにや、おばあちゃんや「ぱー」、おじいちゃんや「ぶやー」であんくそー。「ぱいまー」「ぶやまー」であんくか、「おじいちゃんたち」「おばあちゃんたち」、ぱいまー、ぶやーまぬとーくるはりてーどう、ばなーうぬなま、どうーぬルーツ辿りきー、うぬ系図。また<sup>やーにんず</sup>家人衆ぬくとう書き起こし、うぬ<sup>たみ</sup>為んが、うぬ、うやぴとーぬくとうすきてー、またすまむにならりり、また、どーし使いりり、うぬ聞き取りしーうるんゆー。

くれ、ぱていろーまのぱー。アーリィぬぱーらー。えー、今年90歳、元気です。波照間陸上大会の記録保持者です。

みーづいらー。うれー、すまむにぬ 収録・翻字で あんくそんが、うれー、なまぬ、うぬ、

にを勉強されているので、めーらむにの動画の字幕作成、ビデオを作って、この字幕をめーらむにで書いて、また直して、これをまた翻訳作業を勉強会で一緒になってやっています。先生だけでなく、みんな一緒になって習っています。

講師は、半嶺まどか先生と、マット・トッピング先生、この写っている人は、小浜島の花城正美先生。去年の、えっと、与那国島の危機言語サミットでの記念写真です。

はい、二つ目ですね。これは、波照間島での活動についてです。このべすまむにのことですが、年長者80代~90代の人たちを訪ねて、その時々を訪問します。お年寄りに対して「おばーおじー」とは言えません。べすまむにで、おばあちゃんは、「ぱー」、おじいちゃんは「ぶやー」と言うんです。「ぱいまー（おばあちゃんたち）」「ぶやまー（おじいちゃんたち）」の所を訪ねて、自分の家系図について尋ねたり、自分の家族のことを書き起こすために、先祖のことを聞きながら、すまむにを習って、そして自分でもそれを使って、聞き取りをしています。

これは、波照間のおばあさんの写真です。阿利家のおばあさんで、今年90歳です。とてもお元気です。波照間陸上大会の記録保持者でもあります。

三つ目ですね。これは、すまむにの収録、翻字と言っていますが、現在、お元気なお年寄りの



ういぴとうぬ <sup>はなす</sup> 話すきてー 書き起こす、うぬ  
聞き取り作業とう、並行し、うぬすまむにぬ  
録音ゆー。ちゅっくばがらどうやそんが、しー  
うるんゆー。うれーあの一、<sup>はなす</sup> 話すくばすや、録  
音さーりき一、<sup>うとう</sup> <sup>と</sup> 音ぬ取りてー、うぬ、また、す  
ぎ、むーるあの一、おーびどうなるか一、うぬ、  
うくいな、くまんが、<sup>うきな</sup> くぬ沖繩んが戻りきーて、  
うぬ<sup>はなす</sup> 話またすきてー、<sup>ず</sup> 字ー<sup>う</sup> なんか起くし 書き  
うるんゆー。うぬばすに、うぬ、はなすぬ中ぬ、  
うぬ、すまむにぬとうくる、また、あぬ一話者、  
あの一、の一であんくかや一、ネイティブスピー  
カーかや一。の、あの会話部分とか、また、う  
れーとうりてー、あの翻訳、ワード起こし、ま  
た訳、解説ひ一、なまひーうるんゆー。

うれー、うぬ、ことばの記録であんきてー、む  
に、ぬ記録とう、記憶ぬ記録ら一。くぬぴとう、  
かんじあんこーださーで、この方どうやって  
しゃべってましたね、また、<sup>くい</sup> 声、あの一、まあ、  
むにや、うぬ一、んめーま発音とう、うぬ表現  
とう、またぴとうぬ、くぬ、数ふどうまた違い  
ぬありきーどう、「記憶とう記録ぬ記録」ぬ、  
同時並行で進められるメリット、あるんゆー。

あ、いやさっさ。えっと、くれーや、ぱていろー  
まぬ、<sup>おおみねたかやす</sup> なま波照間方言辞典書きうる大嶺高安ぶ  
や一。ぬ、とうくる<sup>のぼる</sup> なんかはりてー、くずら一。  
話すきだそ一。白保昇ぶや一。ばんちゃぬば一  
ぬ、うちのばあちゃんのいここです。

この方も男性の部、波照間陸上競技の記録保持  
者です。ぱていろーまぴとうや、でーずぬ陸上  
好きぬたかーにうりき一。で、えー、くぬぴとう  
ぬ、ちょっと、つらやみらるぬそんが、宮良フ  
ジぱーであんきてー、90歳なりそんが、ぐさ  
んぬねーぬ、どーぬぱんし、<sup>はなす</sup> ちゃーあらぎあ  
らぎ。また、むにんゆーうびてー、話、たかー

話を聞いて、書き起こすことをしています。そ  
してこの聞き取り作業と並行して、すまむにの  
録音を少しばかりですが、やっています。話を  
聞くときは、録音して、音を取って、また終わっ  
たら、沖縄島に戻ってきて、この聞き取った話  
をもう一度聞いて、字に書き起こしています。  
その時に、録音した話の中の、すまむにのとこ  
ろ、また話者でネイティブスピーカーの会話部  
分とかを切り取って、そのすまむにを翻訳して、  
ワードに起こし、また訳をして解説をつけるこ  
とを、今やっているところです。

これは、ことばの記録と言って、ことばの記録  
と記憶の記録です。「この人はこう話していた  
よ」とか、また声の中には、ことばは発音とか  
表現とか、また人の数だけ違いがありますので、  
「記憶」と、「記録」の記録を同時並行で進めて  
いけるメリットがあります。

これは波照間島の、今、波照間方言辞典を書い  
ている大嶺高安じいさんの写真です。この方  
所へ去年行って、話を聞いてきました。この方  
は白保昇じいさん、つまり、うちのばあちゃん  
のいここです。

この方も男性の部、波照間陸上競技の記録保持  
者です。波照間の人たちの中には陸上がとても  
好きな人がたくさんいますので。この人は  
ちょっと、写真では顔が見えないんですが、宮  
良フジさんと言って、90歳になりますが、杖  
を使わないでどんどん歩きます。また昔のこと  
ばもよく覚えていて、話をたくさん聞かせても

にすぎそ一。くれ、ぱていろ一まぬ みすた一  
るとう、いしやなぎらぬめ一ら。あの一、まど  
かさん、先生ぬ、あのめ一らむにとう、ゆぬむ  
ぬら一。め一らむにぬ、ば一しんし一どうやる一  
るゆ一。

あの一、石垣島なんが、あの一、とうばら一ま  
大会で民謡ぬあんくそんが、うりぬチャンピオ  
ンどう やる一るゆ一。やりき一どう、うぬ三  
線もまたあの横に。歌し、話し、うぬやいまむ  
に、め一らむにし、あの一また、まなびうるん  
ゆ一。

ゆ一づいら一。うり、ばぬんまた、あぬ一秀太  
さん、また、ふかぬぴいとん、SNS たか一に、  
使いうそんが、ばぬんまた、うりたんが一であ  
らな一そんが、Facebook や また  
Instagram し、うぬすまむにぬくとう、んめ一  
ま書きうるんゆ一。くれ一な一、ばな一今日、  
あがい、きゆ一ぬ、あぬ、このば一ぬきんや、  
くんずきんであんきて一、くぬ一伝統行事、き  
ざりい、であんくそ一ら一。あぬ豊年祭とうか、  
結願、種子取ぬばすに、あの一、びぎど一う一だ一、  
あの一、あの一、まあ、着けるきん。着物です。  
はい。あんそんが、うぬきざるいぬくとうから、  
また芸能であんくか一、うた、ぶどうる、ぬく  
と一。ぬくと一ゆ、あぬ一、すまむにまんざれ一  
て、書きうるんゆ一。

ま  
生れ一と一、年代、年、<sup>とす</sup>まんざれ一て、また  
たか一に、あの、色んな人からですね、あの一、  
うきな一ぴと一、また、みゃ一くぴと一、どう  
なんと一、また、えっと一、奄美の方。あの、  
たか一に いろんな反応があります。うむっさ一  
そ一ら一。あんずか一、と一ずみど一うやそんが、  
うれ一な一、と一ばら一まぬ<sup>く</sup>ぬ なかんが、  
うぬ、かんじ<sup>く</sup>ぬ あるんゆ一。

らっています。この波照間の三人と、石垣島の  
宮良で、まどか先生が取り組まれているめ一ら  
むにと同じですね。私のめ一らむにの先生です。

石垣島では民謡のと一ばら一ま大会と言ってい  
ますが、そのチャンピオンです。なので、この  
三線も横に置いてありますね。歌や話で、この  
やいまむに、め一らむにを学んでいます。

四つ目です。これは、あの秀太さんや他の人も  
SNS を盛んに使っていますが、私も、これだ  
けではありませんが Facebook や Instagram  
ですまむにの事を書いています。私の今日の着  
物は、(八重山の) 伝統行事、きざるいと言  
いますね。豊年祭とか結願祭、種子取祭の時に男  
性たちが着る着物です。この行事のことにつ  
いて、また、歌や踊りの芸能の事をすまむにを混  
ぜながら書いています。

出身や年代、年齢、沖縄の方や宮古の方、与那  
国の方や奄美の方など、いろんな人からたくさ  
ん反応があります。面白いですね。それでは、  
これが最後ですが、これはトゥバラーマの歌詞  
の中に、このような句があります。

すまぬむに かーずいで あんきてー、すまぬ  
かずいや むにぬかずい、であんきてー、うぬ、  
すまぬ かずいふどう、ま、あの一、<sup>しま</sup>集落の数  
だけ、また村の数だけ、<sup>むら</sup>むに、ことばがあります  
す。ことばの数はしまの数と、あの一、ういび  
とうぬ めーだ、お年寄りたち よくおっ  
しゃってますね。で、あんてーまた、ぴとうぬ  
うたかーずで あんくかー、うたや表現ぬ、  
んめーん、またありきー。むにや、うぬー、ゆ  
ぬむにどうやそんが、表現や また違いきー、  
うむっさそーらー。ぴとうぬ数や うたぬ数  
でい あんくそー。うれーふたーづ、まーずん  
し、<sup>ついだ</sup>伝やーり、うん、伝えて残していきましょ  
う。<sup>いくゆ</sup>幾世までいんであんくかー、いつの世まで  
も、ということです。

みしゃんかやー。んめーま 時間ぬ ねーぬそ  
んが・・・。

とうずみや、くぬー、くぬむに、あの一、諺か  
やー。とうばらーまし、ばーぬいざば、どーでい  
ん しきたぼーんなーらー。恥ずかしいからメ  
ガネ外しましょうね。

ツンダーサー、すまーぬーむにーかーずいー、  
ぴとうーぬうたーかーずいー、<sup>ついだ</sup>ついだーやー  
りーぬくーしよーらー<sup>いくゆ</sup>幾世まーでいーんーイ  
ラー。ンゾーシーばがーけーらーよー。

あぬー、とうずみぬ、ばがけーらで あんくかー、  
くぬ、むーる あーして、ばがけーら。私たち、  
皆さんということです。あの一、きゅー、くま  
ぬ壇上、うわーびなんがおーれーる、くぬ出演  
者ぬめーだ、また、席んがおーりとーれーるあ  
の皆さんですね、皆さん合わせて伝えて残して  
いきたいですという、あの、とうばらーまでし  
た。はい。かんじし、また、ばーぬ発表おーび  
ゆー。きゅーや、おーりとーりり、またすきん

島の言葉数と言って、シマ（「しま」は島・村・  
集落の意味にもなります）の数はことばの数。  
この島の数ほどことばがあります。ことばの数は  
島の数だとお年寄りの皆さんよくおっしゃっ  
ていますね。そしてまた、人の歌数と言うと、  
歌は同じことばでも表現の違いがあります。そ  
の違いが面白いのです。（そういう訳で）人の  
数は歌の数と言っています。この二つを合わせ  
ながら、いつの世までも一緒に伝えていきま  
しょうと言うことです。歌っても、大丈夫です  
か、もう時間がないけれど・・・。

最後はこのことば、あの諺でしょうかね。トゥ  
バラーマで私が歌いますのでどうぞ聴いて下さ  
い。恥ずかしいからメガネ外しましょうね。

（歌）

あの最後の「ばがけーら」と言うのは、この全  
部合わせて私たちという事です。今日ここ  
の壇上にいらっしゃる皆さん。また会場にいら  
していただいた皆さんですね。皆で一緒になっ  
て残し伝えていきたいというトゥバラーマでし  
た。これで、私の発表は終わりです。今日はお  
越しくださり、そしてお聞きいただきましてあ  
りがとうございました。

たぼーりり、まいだん、すいでいがふゆー。 |

<やいまむに（八重山語）の音の注釈：半嶺まどか>  
特別な中舌母音は、沖縄県の表記ではなく、やいまむに  
勉強会で日頃から使っている、う行に小さい「い」を加え、  
「すい」のように表記しました。



## 第七章

与那国語はカッコいいと思う、そのまっすぐな気持ちが大事

東盛あいか（俳優・映画監督）



### ■ 東盛あいかさんのプロフィールと好きなしまことば

「俳優・監督・ドゥナンラッパーとして、与那国のことばを新しいものとして発信したいと考えています。」

「アサ さんさ わたな？」

（意味） じいちゃん元気？

（理由） 好きな島言葉 島を離れてから、いつも祖父に会う時の第一声だったので、口にすれば祖父をすごく近くに感じます。

あがゆー。ぶーる ちまんきうむい まーしく  
あながら じかんみぬんさ。はい、なみなみわ  
る うやんた うとうだんた あがみんた ん  
さいわるかや。

あぬや、どうなんちまぬ東盛ぬあいかどうか  
ぶる。すやー、たんでいとうらしわり。ばんた  
ぬどうなんちまや、んまんきあんか<sup>か</sup>ばがるか  
やー。くまや うんなぬちまがら、500 キロば  
かい、いりばたんき はなりてい、とうぐるに  
あん。うぬまま たー いりばたんき 100 キ  
ロばがいひりば、台湾んなりるんど。あの一、  
台湾がね、すぐ見えます。

どうなんちまにや、1,700 人ぬとうんたか<sup>か</sup>ぶ  
んど。ちまぬまわり や27 キロあん。あ、そ  
うだ。これをね、見せたくて、あの一、くりや  
ドゥタティ。んにくとうあるかやー。くりや、  
ブ(苧麻)。アサぬドゥタティ。えー、くやー、  
アサがくわん んな。どうなんちま、やえやま  
のとうんたや、ぶる どうたていむってぶんが、  
どうたていや、どうなんちまがら始まった着物。

あぬや、東盛ぬあいか。1997 年どうがちぬ  
どうーよっか生まれ。うちでんとうないぶる。  
あぬやー、どうなんちまぬ生まれ。いやが だ  
まぬ生まれ。あぶたが、どうなんちまぬ生まれ。

えー、うにてい、だまとうぬ京都造形芸術大学  
映画学科俳優コース卒業き、えー、あぬしかま  
やー、俳優、監督、どうなんラッパー、いるい  
る、あん。あとう、Cinema at Sea 沖縄環太  
平洋国際映画祭ぬ理事。映画<sup>いえいが</sup>の祭り。えー、あ  
ぬか<sup>いえいが</sup>くいたる映画「ばちらぬん」んにくとう、  
見たことある人いますか。お一、ふがらさゆー、  
ふがらさゆー。

もう、みなさん、島への想いが沢山あるから、  
時間が足りませんね。はい、お集まりの皆さん、  
お元気ですか。

私は、与那国の東盛あいかと言います。よろし  
くお願いいたします。私たちの与那国島は、こ  
こにありますかわかりますか？ここは沖縄本島  
から 500 キロほど西にあり、ここから離れた  
ところにあります。そこからさらに西に 100  
キロばかり行くと台湾です。台湾が、すぐ見え  
ます。

そして、与那国島には、1,700 人ほどの人がい  
ます。島の周りは 27 キロあります。あ、そうだ。  
これを見せたかったんです。これはドゥタティ  
です。みたことありますか。苧麻でできてます。  
祖父のドゥタティ。祖父が作った縄。与那国や  
八重山の人は皆、持ってますけど、与那国から  
始まった着物です。

私は、東盛あいかです。1997 年の 10 月 14  
日生まれの与那国島出身です。父が石垣島出身  
で、母が与那国島出身です。

それから、本土にある京都造形芸術大学映画学  
科俳優コースを卒業して、私の現在の仕事は、  
俳優、映画監督、与那国語ラッパーなど、いろ  
いろやっています。あと、Cinema at Sea 沖  
縄環太平洋国際映画祭の理事も務めています。  
これは、映画のお祭りです。えー、私が作った  
映画「ばちらぬん」を観た事がある人はいませ  
か？お一、ありがとう、ありがとうございます。

どうなんちまの、どうなんむぬい かいいてい  
くいたる映画、タイトルぬ意味や「わすれない」。  
ぴあフィルムフェスティバル 2021 あぬやグラ  
ンプリたばらりてい、全国公開し、えー、海外  
いていてい、ないやー、U-NEXT にんなりるが  
ら、あの一、たみとうわしとり。U-NEXT で今  
観れます。

どうなんちまにや高等学校みぬん。みぬんから  
15 までい ちまにぶたんかうぬばすにや、  
あぬや ちまくとうば 話せなかった。うんに  
てい だまとういていてい 表現むぬくい、モ  
ノ作りをするようになってから、どうーぬく  
とう振り返ったらルーツのどうなんちまがあた  
ん。ちまぬくとうつありたば、どうぬくとうつ  
る。そう思ったから、どうなんくとうば、どう  
なんんかちばなし、いろいろうやんた一、先輩  
方に聞いて勉強してます。

ぬんでいどうなんくとうば学ぶかやーんでい、  
くや ばやぬアサ、おじいちゃん。あぬや、ア  
サとう、どうなんむぬいかいてい話しぶさうむ  
たん。アサぬくとうば「どうなんむぬい」どう  
なんちまぬくとうばやアサぬくとうば、くりか  
いてい話しぶさたん。うんにてい話してい、ア  
サや、アサぬちま、どうなんちまそのものと繋  
がれるかやーんでいうむたん。

ちまくとうばやーアイデンティティ。くとうば、  
みぬんなたば、どうなんとうぬーアイデンティ  
ティ、まいさるぐとうなるかやーんでいうむい  
ぶん。自分のルーツみきるんためには、どうな  
んむぬいやあたらぎ。必要だった。までいま  
でい、勉強中だから、あぬ、どうーでいになる  
から。

これは、与那国島の、与那国島のことばを使っ  
た映画で、タイトルの意味は、「忘れない」です。  
2021 年にぴあフィルムフェスティバル 2021  
でグランプリを頂きました。全国で映画を上映  
して、海外にも行きました。今は、U-NEXT で  
観られるので、ぜひ観てください。

与那国島には高等学校がありません。なので、  
私は 15 歳まで島にいましたけれど、その時は  
島のことばは話せませんでした。そうして、県  
外へ行き、モノ作りをするようになってから、  
自分のことを振り返った時に、与那国島という  
ルーツがありました。島を知れば自分をもっと  
知ることができると思ったので、与那国語、島  
の昔話、いろいろ、先輩方から聞いて勉強して  
います。

どうして与那国のことばを学ぶのかというと、  
これは自分のおじいちゃんですが、おじいちゃ  
んと、与那国のことばで話がしたかったからで  
す。おじいちゃんのことばは与那国のことば、  
島のことばは、おじいちゃんのことば。それを  
使って話がしたかったからです、そしたら自分  
のおじいちゃんや島そのものと繋がれると思っ  
たからです。

島のことばはアイデンティティでもあります。  
ことばが無くなれば、与那国のアイデンティ  
ティは死んでしまうと思います。自分のルーツ  
を見つけるには与那国語が大事で、必要でした。  
まだまだ勉強中なので、私はこれからもっと上  
手になりますよ。

あか<sup>か</sup>どうなんむぬいぬインプット、アウトプット、うやんたーとぅ話してい、むぬならいてい、インプットきるん。どうなんむぬい辞典、くやマイバイブル。いしえーいっちん辞典むっいていながら、あんぐいぶん。うんにてい、ラインで、どうないむぬいかいてい話してい、うやんたー、うとぅだんたーとぅどうないむぬいで話ししてます。

くやインプット、アウトプットになってるかも。また、あのラップ、ラップでむぬいあんびしてます。SNSかいてい、どうないむぬい発信してい。んー、ぬんばがらぬんが、いつのまにかどうなんラッパーになった。ぬんでいかやー、うむっつあんすや。むーるうむっつあん、うむっつあん、んでいながら、どうなんラーパーになたんど。

ちまくとぅばとぅクリエイティブ、いるいるぬクリエイティブやむぬかいてい、みいむぬ、新しいものを作りた<sup>い</sup>い。映画、かげえしばい、ラップ、アニメ、いるいるぬくとぅ、ばがむぬんたー、若い世代のちまくとぅばぬハードルを下げたい。

ばんたぬちまくとぅば、どうなんむぬいや、かっこいいんだよって、うぬ、まーまんかいぬうむい、まっすぐな気持ち、単純なその気持ちが、ちまくとぅば始めるきっかけになるかやーんていうむいぶん。ちまくとぅばぬ可能性や、広がると思っいてます。それは東盛あいかのしかまです。

映画「ばちらぬん」。北海道の馬<sup>んま</sup>ぬ映画にも出ました。「馬<sup>ばそり</sup>籠の花嫁」くやーあのDVD発売中です。あと舞台「黒潮の子」くやーどうなんちまと台湾ぬ原住民、韓国の濟州島、ぶるとうん

自分の与那国語のインプット、アウトプットについてですが、私は親と一緒に話して、勉強をしてインプットをしています。与那国語辞典は私のバイブル。いつも辞典を持ち歩いてます。それから、ラインで与那国語を使って話して、親とか先輩、後輩たちと、与那国語でやり取りをしています。

これが、重要なインプット、アウトプットになっているかもしれません。また、あのラップ、ラップで言葉遊びをしています。SNSを使って与那国語を発信しています。自分でもよくわからないんですけど、やっていたら、いつのまにか与那国語ラッパーになっていました。なんででしょう、面白いですね。皆が面白い面白っていうから与那国語ラッパーになったんです。

島ことばとクリエイティブの組み合わせで、色々なクリエイティブな発信にどうなんむぬい（与那国語）を使って新しいものを作りた<sup>い</sup>と考えています。映画、影絵芝居、ラップ、アニメ、色々なことで若い世代のどうなんむぬいのハードルを下げていきたいんです。

私たちの島ことば、与那国語はかっこいいんだよという、その真っ直ぐな気持ち、単純なその気持ちが島ことばを始めるきっかけになるかなと思っいてます。そんなことをしているうちに、島ことばの可能性は広がると思っいます。それこそが私、東盛あいかの仕事です。

映画「ばちらぬん」を制作したり、北海道の馬<sup>んま</sup>の映画にも出ました。「馬<sup>ばそり</sup>籠の花嫁」といって、これはDVD発売中です。あと舞台の「黒潮の子」にも出ました。これは与那国島と、台湾の原住



たーが集まってから、舞台、今作ってます。  
12月7日、8日に沖縄てんぶすであるので、  
皆さんぜひ観に来てください。

あと、そうですね、私どうなんラップをやって  
いて、「夜の祭 ユルヌウマチー」っていう沖  
縄出身のアーティストの彩さん。かりやばがむ  
ぬた同世代の女の子、沖縄出身の女の子で、だ  
まとくとうば、うちなーぐち、どうなんむぬい  
かいていくいたる曲、あの三つのことばで作っ  
た曲です。YouTube でミュージックビデオが  
見られます。あと、SNS、私の SNS 見てみて  
ください。そんな感じかな。えー、どうする？  
歌おうかね。りょうのさんも歌ってくれたから。  
ちょっとだけラップしようかな。

だかだか……

ラップ1 : ah くぬ国ぬ果て、だまとうがら見て、  
いていんいりやどうなんちま

んさわたな？くいかきや、巡れば届くわ島く  
とうば do  
(元気かい？声かければ、巡れば届くわ島言葉  
do)

いちまでいん、ぬぐしたい、ぱりぬしで飛び交  
う  
(いつまでも残したい飲み場で飛び交う)

島へのうむいや、うんながよりでかい  
(島への想いは海よりでかい)

花酒交わして朝まで過ごして  
アジアの玄関口くまんきこー(ここへおいで)

民、韓国の濟州島の人達が集まって、今舞台を  
準備しています。12月7日、8日に沖縄てん  
ぶすで上演しますので、皆さんぜひ観に来てく  
ださい。

あと、そうですね。私は与那国語ラップをやっ  
ていて「夜の祭り ユルヌウマチー\*」ってい  
う沖縄出身のアーティストの彩さん。このかた  
も、私たちと同じ若者で同世代の女の子で、沖  
縄出身です。二人で、大和のことば、うちなー  
ぐち、与那国語を使って作った曲があり、三つ  
のことばで作った曲です。YouTube でミュー  
ジックビデオが見られます。それから、SNS。  
私の SNS を見てください。そんな感じかな。  
えー、どうしましょう？歌いましょうかね。りよ  
うのさんも歌ってくれたので。じゃあ、私も  
ちょっとだけラップしてみましようか。

\*左の「どうなんむぬい」と「日本語」のラップ歌詞の  
中に日本語があります。

ah 手を伸ばそ、届け希望

あながばた昇るティダンへぱいぱい

(東に昇る太陽へ祈る)

したい! (指笛)

緊張した。皆さんが来てくださり、あらぐー、  
ふがらさゆ。

緊張しました。皆さん来てくださり誠にありが  
とうございました。



\* 興味のある方はこちらからどうぞ。

夜の祭～ユル ヌ ウマチー～ (feat. 東盛あいか)

<https://www.youtube.com/watch?v=ml9qnCSIVes>

# 編集後記

藤田ラウンド幸世（大東文化大学）

---

今回のニュースピーカーのシンポジウム前に、半嶺まどか先生から私のところに、「宮古島のニュースピーカー」を探してほしいと連絡がありました。あっがいたんでいー（まさか、そんなあ）、みゃーくふつ（宮古島のことば）だけ欠けてしまうのは大変だと思い、宮古島市や浦添市の知り合いに連絡をして、伊良部島の佐良浜ふつができる沖縄島在住の島袋賀郎さんに辿り着きました。これで、琉球諸語のピースが欠けることなくシンポジウムができると、当日は行けませんでした。安堵したものです。

お目にかかったことがない人もいますので、はじめに東京都出身の私が、なぜ、南琉球の島のことばに関わるようになったかをお話します。初めて沖縄島と宮古島に足を踏み入れたのは、2012年6月23日の慰霊の日でした。それ以来、13年間、調査では、宮古島には150回以上、他に与那国島、石垣島、小浜島、竹富島に足を運んでいます。

私が、現在、宮古島を中心とする島々で「ことば（話しことば）」を残す活動をしている理由は、私自身が国際結婚をしていることが大きいと思います。私と夫は、自分たちの子どもが日本とイギリス両方のことばと文化を理解できるように、日本に住みながら、「家庭外」では日本語、「家庭内」では英語の環境で子育てをしました。しかし、東京の郊外の学校で、子どもたちは外見で「ハーフ（日本人が半分だけ）」と同級生にいじめられ、同級生の親からは「かっこいい」「英語ができてうらやましい」とチヤホヤされ、好奇の目にさらされました。日本社会の中でもっと言語や文化の多様性を受け入れる素地ができないだろうかと、私は子育てをしながら、母親、主婦、大学院生、語学教師を地道に続けながら、50歳直前に、博士号（教育学）を取得しました。その後、大学の専任教員となり、研究者として「琉球諸語」の島々に通うようになりました。

私の専門は、社会言語学です。子どもがどのように二言語で育つことができるか、子ども期のバイリンガリズムと日本国内の言語の多様性を問うマルチリンガリズムについて研究してきました。研究というよりも、自分の国際結婚の子育て経験からと言ったほうがいいかもしれませんが、子ども期に二つ以上の「話しことば」を身につけ、同時に文化化・社会化されることは可能だということを見てきました。「消滅危機言語と言われ、未来が脅かされている島々のことば」と「日本語」のバイリンガルの子どもたちを、まだ、ことばを流暢に話す話者が私たちと共にいる間に「家庭」「学校」「集落」で育てる手立てがないか、バイリンガルを育てるといった発想で試行錯誤をしています。

宮古島に通い、10年を過ぎる頃から、宮古島の久松地域の「みゃーくふつ」を聞いて半分は、わかるようになりました。私は本土出身（父は富山県、母は新潟県）の研究者という立場で、3年をかけて久松集落の一部の人から受け入れられ、映画の撮影ができる関係性を構築しました。そうして、私に久松のことばを教えてくださいました母親のような與那覇チヨさんの映像をYouTube上や映画と

いう形で残しています（ぜひ、YouTubeの「多言語で生きようプロジェクト」で検索してみてください）。

最近、「ニュースピーカー（新たな話者）」の若者をさらに応援したい気持ちになったことがありました。2025年2月15日に宮古島の未来創造センターで、私と映像アーティストの服部かつゆきさんと制作したドキュメンタリー映画「みゃーくふつ（宮古語）の未来：消えゆく声、生まれる声」を上映しましたが、そのアンケートを読んだ時のことです。宮古島の民話を使った小学校の授業で、担任の先生が民話を共通語の日本語で読み、登場人物の人魚役のセリフを地域のゲストがみゃーくふつで読むという場面を見て、宮古島出身の70代の方は、「宮古島の話なのに、日本語を使って教えるのはおかしい」と感想に書いていました。私と監督の服部さんは、映画の編集をしていた時に、子どもたちが担任の先生の日本語で話の概要を理解し、ゲストの迫真にせまるみゃーくふつのセリフを、わからないながらも真剣に聞き入っていた場面の子どものこの真剣な眼差しがこれからの希望にならないか感じていました。

アンケートの感想はもっともなことですが、今の小学生にとってはみゃーくふつは外国語のようなもので、みゃーくふつだけでは民話の内容は理解できません。以前、宮古島市で講演会をした時にも、「正しいみゃーくふつでなければ残す意味がない」「若い人は発音が悪いから希望が持てない」「あんたのやっていることの意味がわからない」と年配の方々から言われたことを思い出しました。みゃーくふつを流暢に話せる人たちは、方言札が学校で使われた世代でもあります。また、半世紀以上経った現在、社会的状況や教育が変化していることを、この世代の人たちにどのように伝え、理解してもらえるのか、島のことばを考える時には、「ことば」だけではない、「日本語」が強制された琉球諸語の人たちの経験を、今の私たちがどのように乗り越えるのかといった集落や島々の問題が立ちはだかります。これは、本土出身の私にも向けられている問題でもあります。

一方で、上映後のアンケートの中には、同じみゃーくふつ話者の70代の方が映画を見て、自分もできるところから孫に話してみたいという感想を書いてくれた人もありました。島のことばを50年後にも島で聴くことができるようにするためには、目には見えない、繊細な問題に向き合いながらも、試行錯誤の「実践」と「継続」が、今後の「言語継承」につながると社会言語学の立場から考えています。

この冊子は、その第一歩として、新たな話者が自分らしさとして、島のことばを使い、話せるようになるための「場」を創り出したシンポジウムの記録です。続けて、次の一歩も踏み出したいですね。



みゃーくふつの先生（故・與那覇チヨさん）と私

<「琉球諸語」と「ことば」の社会言語学的解釈：藤田ラウンド幸世>

琉球諸語という用語は、琉球語は一つではなく、琉球諸島のことばの総体という意味で使われています。沖縄島には首里城があり、県庁があるので、沖縄島が「本島」と呼ばれ、中心と考えられるため、島外でも沖縄語が「うちなーぐち」として名前が知られています。沖縄語とすべての島々のことばを含め、琉球諸語は、琉球王国の時代に、琉球孤で繋がった島々で発展してできた島のことばを包括する用語として社会言語学・言語学で使われます。

例えば、世界に広がった英語も、イギリス英語やアメリカ英語と歴史的に別れて時間と共に自律した言語になっているため、World Englishes という概念ができ、これを日本語では「世界諸英語」と訳しています。

また、島のことばという時には、この「ことば」は話しことばを指します。漢字で書かれた「言葉」というのは、「語」、単語のことを指しますが、「ことば」という時は語だけではなく、言語と同意でも使われます。日本語のように「話しことば」と「書きことば」の両方を備えている場合もありますが、琉球諸語のように「話しことば」の「言語」は、「ことば」として言い表すこともあります。

本冊子では、言語という意味で、それぞれの島のことばを「ことば」と表記するようにしました。

## 奥付

編集：半嶺まどか（名桜大学・University of Denver）

藤田ラウンド幸世（大東文化大学）

印刷・デザイン：小島大樹

印刷年月日：2025年3月10日

シンポジウム書き起し：ズラズリ美穂（ロンドン大学東洋アフリカ研究学院博士後期課程）

写真 / 動画撮影協力：下地賀代子（沖縄国際大学）

安元悠子（琉球大学）

横山晶子（国立国語研究所）

島ことば（沖永良部）編集協力：横山晶子（国立国語研究所）

## 謝辞

ズラズリ美穂さんは、シンポジウムの音源から各パネリストの発言を文字に起こしてくださいました。また、下地賀代子さん、安元悠子さん、横山晶子さんは、シンポジウム当日に写真や動画の撮影をしてくださいました。他にも、それぞれの島ことばに関わる確認など、多数の方々の協力がなければ本冊子は出来上がりませんでした。皆さまのご協力と協働作業のチームワークに感謝申し上げます。

また、シンポジウムに登壇いただき、ニュースピーカーとしてご自身の島のことばで想いを語ってくださり、今回の冊子のために何度も原稿を見直して、最後までよい冊子にするための協力を惜しまなかった執筆者の方々の方々にも、改めて、お礼を申し上げます。

最後に、本シンポジウムの開催、シンポジウムの運営、冊子の印刷などにおいては、以下の研究費の助成を受けています。

令和6年度しまくとぅば普及促進事業費補助金

「しまくとぅばプロジェクト（議長：西岡 敏、半嶺まどか他）」

科研費：22K13151（代表：半嶺まどか）

「言語文化的多様性と言語権からみたニュースピーカーのためのことばの継承アプローチ」

科研費：24H00092（代表：山田真寛）

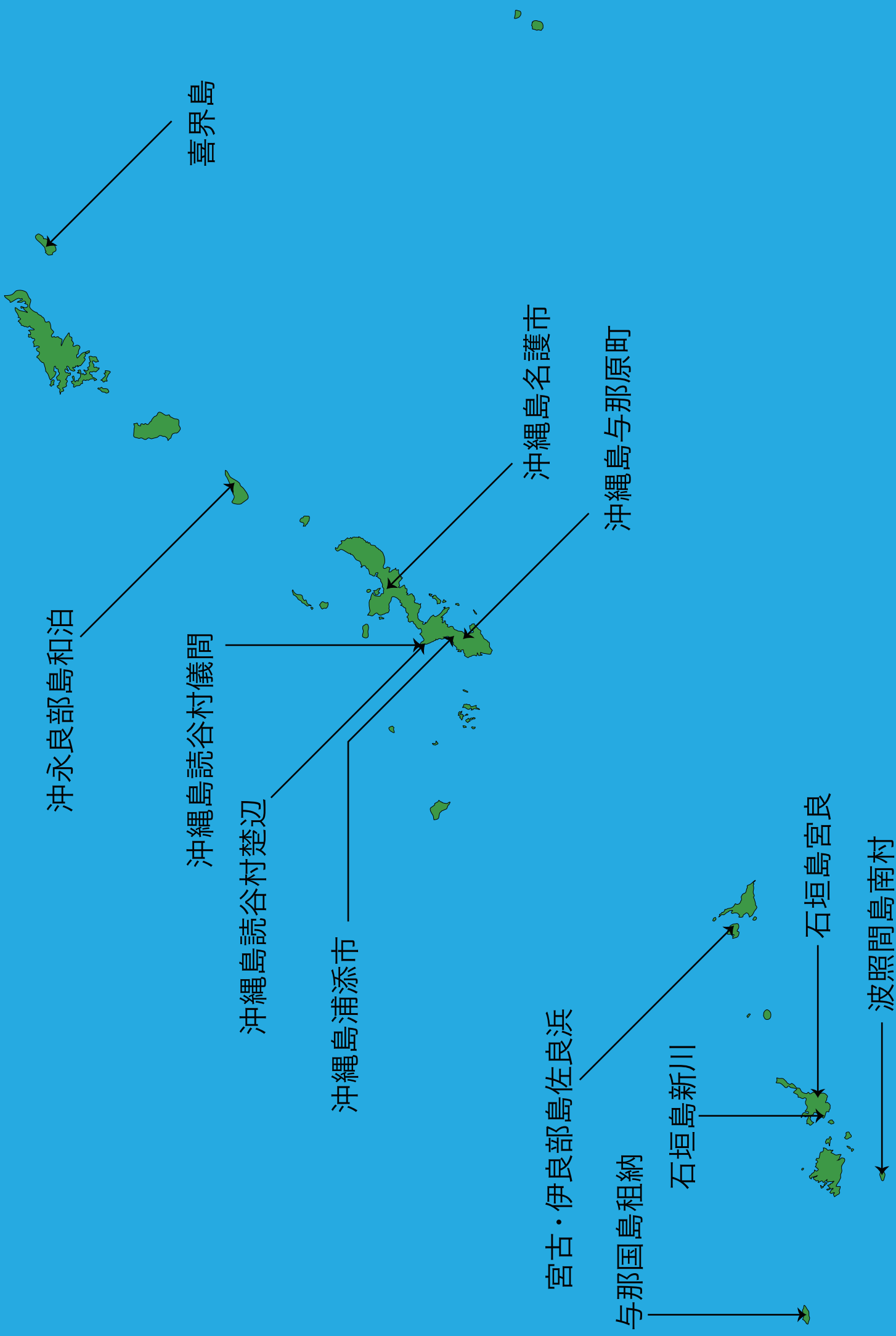
「琉球沖永良部語を中心とした消滅危機言語の記録保存と継承保存を並行して進める研究」

科研費：24K00069（代表：横山 晶子）

「危機言語コミュニティにおける New Speaker の育成」

科研費：23H00637（代表：藤田ラウンド幸世）

「琉球諸語の活性化に向けた言語教育の実践研究：消滅危機言語から言語継承への転換」



喜界島

沖永良部島和泊

沖繩島読谷村儀間

沖繩島読谷村楚辺

沖繩島浦添市

沖繩島名護市

沖繩島与那原町

宮古・伊良部島佐良浜

与那国島租納

石垣島新川

石垣島宮良

波照間島南村



デジタル版はこちらから  
<https://fujitaround.com/pdf/ss24.pdf>